

科目名	服飾造形論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	56時間(28コマ)		科目コード	2024FD101-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形デザインⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	15時間(7.5コマ)		科目コード	2024FD101-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形パターンメイキングⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	186時間(93コマ)		科目コード	2024FD101-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形ソーイングⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	319時間(159.5コマ)		科目コード	2024FD101-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形ドレーピングⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	65時間(32.5コマ)		科目コード	2024FD101-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	生産管理概論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	9時間(4.5コマ)		科目コード	2024FD101-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾手芸Ⅰ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FD101-07
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	CG I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD102	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	PC及びグラフィックソフトの基本操作を習得する。 基本的なグラフィックデザインにおける知識を学び、課題を行うことでCGソフトの設定や操作に慣れることを目的とする。				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1.PC基本操作、グラフィックデータの基礎知識 (1コマ) PC基本操作の確認、配色、レイアウト、データの種類等のグラフィックデータの基礎知識を学ぶ					
2.Illustrator基礎 (6コマ) Illustratorの基本操作を学ぶ					
3.Thankyouカード 作成 (2コマ) 画像の配置、レイアウトの基本を学ぶ					
4.Photoshop基礎 (5コマ) Photoshopの基本操作を学ぶ					
5.子供服ブランドデザイン (2コマ)※他授業との連携 ブランドに必要なロゴ、下げ札、ネームのデザインデータの作成方法を学ぶ					
6.ハンガーイラスト演習 (4コマ) ハンガーイラストの書き方、データの応用方法を学ぶ					

科目名	CAD				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FD103	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年				
担当教員名	高橋明美				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	アパレルのパターンメイキングでは必須の技術である、アパレルCADの操作を習得する。基本的な設定・基本的な操作に慣れるように簡単な課題を積み重ねていく。				
使用教材・教科書等	教科書名				
成績評価方法	出席				
授 業 計 画					
1.CAD基本…基本操作・シャツのパターンメイキング					

科目名	基礎デザイン				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FD104	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションデザインに限らず、身の回りのモノも含め『デザイン』を理解する。実習を通し、デザイン技法の理解・習得する。				
使用教材・教科書等	教科書「デザイン」、ベーシックカラー140				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, 「ユニティ」 セントラリティ・ドミナント 説明・実習、合評・提出					
2, 「リズム」 レピテーション・グラデーション 説明・実習、合評・提出					
3, 「バランス」 シンメトリー・アシンメトリー 説明・実習、合評・提出					

科目名	クリエイションⅠ				
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2024FD105	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージャマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	要素をミックスしてデザイン発想する訓練をする。それを、ヴィジュアル、トワル、デザイン画で表現する。自分らしさを認識し、それを活かしたデザイン発想ができる表現力を身につける。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, 自分らしさを表現する (2コマ) … キーワード抽出&ヴィジュアル表現 2, 今惹かれるもの (2コマ) … キーワード抽出&ヴィジュアル表現・プレゼンテーション 3, キーワードミックスのデザイン画 (2コマ) … キーワードミックス・デザイン画・プレゼンテーション 4, コンテストデザイン画 (1コマ) … プレゼンテーション					

科目名	スタイル画Ⅰ				
時間数	36時間(18コマ)		科目コード	2024FD106	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】線画での身体、服の描き方、iPad (Adobe Fresco)での着色方法を覚える。 【概要】スタイル画の基礎、プロポーション、顔、身体などの描き方、平絵、Adode Frescoの使い方を学ぶ。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、シャーペン				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, レディースプロポーション (1コマ) …プロポーションを描く練習 2, 顔 (1コマ) …顔を描く練習 3, 手、脚、メンズプロポーション (1コマ) …手、脚・プロポーションを描く練習 4, 平絵 (1コマ) …平絵の練習 5, iPadで肌・髪 (1コマ) …Adode Frescoの使い方、肌・髪の着色練習 6, レザー (光沢のある) 素材練習 (1コマ) 7, ステージ衣装 (4コマ) …ステージ衣装のデザイン発想・プレゼンテーション 8, ウール (3コマ) …厚手ウールのデザイン画 (内練習1コマ) 9, コンテストデザイン画 (5コマ) …キーワードミックス・商品企画・プレゼンテーション					

科目名	マテリアルⅠ			
時間数	34時間(17コマ)		科目コード	2024FD107
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	池邊初恵			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>【目標】・被服素材の基礎知識の習得。</p> <p>・素材の成り立ちと特徴を理解し、服との関係性の習得。</p> <p>【概要】・被服素材の基礎と服のデザインやパターンとの関連性を解説する。</p> <p>・画像や実物の説明から視覚からの認知を高める。</p>			
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)・生地事典(みずしま)			
成績評価方法	・前期末テスト・後期末テスト・筆記 ・授業内作品			
授 業 計 画				
1. マテリアルとは? マテリアルの知識とアパレルとの関係 2. 繊維の分類 繊維の特徴1・天然繊維(植物) 繊維の特徴1・天然繊維(植物) 3. 繊維の特徴2・天然繊維(動物) 4. 繊維の特徴3・化学繊維 5. 繊維の特徴4・化学繊維 6. 繊維の性質 ※燃焼実験 7. 糸の分類・紡績糸 8. 糸の分類・フィラメント糸 糸の構造・撚り 9. 糸の構造・単位 意匠糸の知識 10. 織物の歴史と織り工程 11. 織物の規格と構造 12. 織物の組織・三原組織 13. 織物の組織・変化組織 14. ※織実習 15. 織物の特殊組織・織機の種類 16. 織物の名称による分類と特徴1 ※後期末テスト 17. 織物の名称による分類と特徴2				

科目名	カラー I			
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD108
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	カラーシステムをもとに、色彩の基礎である色の三属性、光と色、色彩の感情効果などを学びます。また、色彩の特性を理解したうえで、バランスのとれた基本配色や、イメージ豊かな色彩表現が行なえることを目標とします。			
使用教材・教科書等	ベーシックカラー-140、199b配色カード、文化ファッション大系「服飾デザイン」、カラー、定規、のり、ノト、筆記具			
成績評価方法	試験50% 課題50%			
授 業 計 画				
1.カラーシステム・・・色の三属性 pccs24色相、明度、彩度 4コマ 2.作品制作①・・・「色相環・ニュートラルコラージュ」 2コマ 3.色のイメージ・・・色の暖寒感、トーンのしくみ、トーンのイメージ 3コマ 4.色の見え・・・色の対比、同化、進出性後退性、膨張収縮など 2コマ 5.色彩の科学・・・光と色彩、目のしくみ、三原色、混色など 2コマ 6.色名・・・色名の種類 日本の色、ヨーロッパの色 1コマ 7.作品制作②・・・色彩の共感覚「味覚と色彩」 2コマ 8.配色の基礎・・・マンセルカラーシステム 色相基準配色、トーン基準配色(演習) 4コマ				

科目名	ファッションビジネス概論			
時間数	36時間(18コマ)		科目コード	2024FD109
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	清原洋子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である清原洋子は、企業にてアパレルデザイン業務、アパレル販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> * アパレル業界の仕組み、流れの理解 * 服飾の授業との連動で商品企画(子ども服)に対する理解を深める * 就職を意識した業界分類と職種の把握 * 一部ファッションビジネス能力検定3級含む 			
使用教材・教科書等	スマートフォン・i-pad			
成績評価方法	課題・試験			
授 業 計 画				
<p>FB概論【12コマ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1・ファッションビジネスの概要、コロナ禍における業界の現状と今後、国内・世界のアパレル小売状況(アパレル産業と小売業)、ファッション基礎用語 2・繊維ファッション産業の概要、ファッション情報収集(市場調査について)、コレクションについて 3・ファッションマーケティングの基礎知識 4・ブランディング、ファッションマーチャンダイジングの基礎知識、ファッションイメージを表現する言葉 5・プロダクト戦略①ブランドコンセプトについて、ターゲティング 6・プレイス戦略、ファッション流通 7・プライス戦略、プロモーション戦略 8・プロダクト戦略②シーズンマーチャンダイジングの理解、年間歳時記、シーズンコンセプトの設定 9・プロダクト戦略③バリエーション展開、デザイン構成企画、ファッションビジネスの歩み 10・ファッション業界の職種・業務内容 求められる資質、ファッション関連産業 11・SDGsと循環型ファッション、ファッションデジタルマーケティング 12・前半分テスト・後半分テスト <p>子ども服商品企画【6コマ】子ども服商品企画について(0.2)GMT(0.2)ターゲットイメージ(0.5)ブランドコンセプト(0.8)シーズンテーマ(0.8)デザイン提案(1.0)マップ作成(1.0)ブランドプレゼンテーション(0.5)完成プレゼンテーション(0.5)まとめ・総評(0.5)</p>				

科目名	西洋服装史			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FD110
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、現代のファッションやデザイナーにも影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想に活かせることを目標とします。			
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、ノート、筆記具			
成績評価方法	試験100%			
授 業 計 画				
1.衣服の起源、古代の服飾・・・衣服の起源、古代エジプト、ギリシャ、ローマの服飾 1コマ 2.中世の服飾・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 1コマ 3.近世の服飾・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 2コマ 4.近代の服飾・・・第一帝政、第二帝政、第三共和制の服飾 1コマ 5.現代の服飾・・・19世紀末期～20世紀初頭の服飾 1コマ 1920年代～1960年代のファッション 3コマ 1970年代～2000年代のファッション 1コマ				

科目名	就職講座Ⅰ				
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2024FD111	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1, クリーデンス講座(2時間 1コマ) 2, 卒業生講話②(2時間 1コマ) 3, クリーデンス講座(2時間 1コマ) 4, 森田先生講義(2時間 1コマ) 5, 先輩の話(内定者)(2時間 1コマ)					

科目名	校外授業Ⅰ				
時間数	28時間(14コマ)		科目コード	2024FD112	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・高橋明美				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,フレッシュマン研修(8時間 4コマ) 2,運動会(8時間 4コマ) 3,JFW(4時間 2コマ) 4,美術館見学(8時間4コマ)					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FD113	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・高橋明美・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,什器工学(4時間 2コマ) 2,コレクション情報(4時間 2コマ) 3,ファスナー 他の基本(2時間 1コマ) 4,副資材について(2時間 1コマ) 5,主権者教育(2時間 1コマ) 6,フォトテクニック(4時間 2コマ) 7,SDG's(2時間 1コマ)					

科目名	服飾造形論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FD201-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
<p>1,ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作</p> <p>2,早縫いテーラードジャケット…講義・マニュレーションパターンメイキング・実物製作</p> <p>3,カットソー(基本)…講義・パターンメイキング(ラブオフ)・実物製作</p> <p>4,カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>5,CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作(オリジナルプリント使用)</p> <p>6,コラボ企画…実物製作</p> <p>7,ウインターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>8,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作</p> <p>10,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他</p> <p>11,部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット</p> <p>12,手芸…キルティング</p> <p>13,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト</p> <p>14,ドレーピング(72時間35コマ)…原型・ローウエストフレアギャザースカートワンピース・デザインスカート・基本ブラウス・PM検定</p>				

科目名	服飾造形デザインⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2024FD201-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
<p>1,ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作</p> <p>2,早縫いテーラードジャケット…講義・マニュレーションパターンメイキング・実物製作</p> <p>3,カットソー(基本)…講義・パターンメイキング(ラブオフ)・実物製作</p> <p>4,カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>5,CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作(オリジナルプリント使用)</p> <p>6,コラボ企画…実物製作</p> <p>7,ウインターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>8,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作</p> <p>10,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他</p> <p>11,部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット</p> <p>12,手芸…キルティング</p> <p>13,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト</p> <p>14,ドレーピング(72時間35コマ)…原型・ローウエストフレアギャザースカートワンピース・デザインスカート・基本ブラウス・PM検定</p>				

科目名	服飾造形パターンメイキングⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	200時間(100コマ)		科目コード	2024FD201-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作 2,早縫いテーラードジャケット…講義・マニュレーションパターンメイキング・実物製作 3,カットソー(基本)…講義・パターンメイキング(ラブオフ)・実物製作 4,カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 5,CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作(オリジナルプリント使用) 6,コラボ企画…実物製作 7,ウインターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 8,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 10,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他 11,部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット 12,手芸…キルティング 13,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト 14,ドレーピング(72時間35コマ)…原型・ローウエストフレアギャザースカートワンピース・デザインスカート・基本ブラウス・PM検定				

科目名	服飾造形ソーイングⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	386時間(193コマ)		科目コード	2024FD201-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
<p>1,ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作</p> <p>2,早縫いテーラードジャケット…講義・マニュレーションパターンメイキング・実物製作</p> <p>3,カットソー(基本)…講義・パターンメイキング(ラブオフ)・実物製作</p> <p>4,カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>5,CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作(オリジナルプリント使用)</p> <p>6,コラボ企画…実物製作</p> <p>7,ウインターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>8,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作</p> <p>10,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他</p> <p>11,部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット</p> <p>12,手芸…キルティング</p> <p>13,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト</p> <p>14,ドレーピング(72時間35コマ)…原型・ローウエストフレアギャザースカートワンピース・デザインスカート・基本ブラウス・PM検定</p>				

科目名	服飾造形ドレーピングⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	80時間(40コマ)		科目コード	2024FD201-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
<p>1,ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作</p> <p>2,早縫いテーラードジャケット…講義・マニュレーションパターンメイキング・実物製作</p> <p>3,カットソー(基本)…講義・パターンメイキング(ラブオフ)・実物製作</p> <p>4,カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>5,CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作(オリジナルプリント使用)</p> <p>6,コラボ企画…実物製作</p> <p>7,ウインターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>8,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作</p> <p>10,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他</p> <p>11,部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット</p> <p>12,手芸…キルティング</p> <p>13,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト</p> <p>14,ドレーピング(72時間35コマ)…原型・ローウエストフレアギャザースカートワンピース・デザインスカート・基本ブラウス・PM検定</p>				

科目名	生産管理概論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FD201-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
<p>1,ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作</p> <p>2,早縫いテーラードジャケット…講義・マニュレーションパターンメイキング・実物製作</p> <p>3,カットソー(基本)…講義・パターンメイキング(ラブオフ)・実物製作</p> <p>4,カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>5,CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作(オリジナルプリント使用)</p> <p>6,コラボ企画…実物製作</p> <p>7,ウインターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>8,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作</p> <p>10,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他</p> <p>11,部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット</p> <p>12,手芸…キルティング</p> <p>13,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト</p> <p>14,ドレーピング(72時間35コマ)…原型・ローウエストフレアギャザースカートワンピース・デザインスカート・基本ブラウス・PM検定</p>				

科目名	服飾手芸Ⅱ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	8時間(4コマ)		科目コード	2024FD201-07
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
<p>1,ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作</p> <p>2,早縫いテーラードジャケット…講義・マニュレーションパターンメイキング・実物製作</p> <p>3,カットソー(基本)…講義・パターンメイキング(ラブオフ)・実物製作</p> <p>4,カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>5,CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作(オリジナルプリント使用)</p> <p>6,コラボ企画…実物製作</p> <p>7,ウインターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作</p> <p>8,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作</p> <p>10,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他</p> <p>11,部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット</p> <p>12,手芸…キルティング</p> <p>13,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト</p> <p>14,ドレーピング(72時間35コマ)…原型・ローウエストフレアギャザースカートワンピース・デザインスカート・基本ブラウス・PM検定</p>				

科目名	CG II			
時間数	42時間(21コマ)		科目コード	2024FD202
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	平川将太郎/大原由梨佳			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	<p>講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。</p> <p>講師である大原由梨佳は、ファッションブランド"IN-PROCESS Tokyo"を設立し、ファッションデザイン、テキスタイルデザイン、イラスト・CGデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、ファッションデザイン・CGデザインの実務者の観点から授業を行う。</p>			
授業の目標および概要	<p>①平川先生：12時間(6コマ)</p> <p>②講師大原先生：30時間(15コマ)</p> <p>PHOTOSHOP、ILLUSTRATOR、POWER POINTの操作およびCGによるアパレル企画分野でのプレゼンテーション力のスキルアップ。</p> <p>プリント柄のデザイン展開の理解。</p>			
使用教材・教科書等	<p>USB、各リサーチ</p> <p>adobe Photoshop・Illustrator、Microsoft powerpoint</p>			
成績評価方法	課題100%,試験0%			
授 業 計 画				
<p>*ブランディング</p> <p>ターゲット設定：イメージマップ・ターゲットポジション</p> <p>*シーズン・テーマ、ムードボード+カラーパレット ブランドロゴ</p> <p>*プリント柄 (コットン シャツ実物作製)</p> <p>+柄、色のバリエーション</p> <p>*デザイン展開 (スタイリング提案3体)</p> <p>*最終デザイン画3体</p> <p>スタイリング画+平絵+スワッチ</p> <p>*パワーポイント企画書→プレゼン</p>				

科目名	3DCAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD203	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.基本的な操作演習(18時間/9コマ) 2.アイテムの作成とデザイン変更(8時間/4コマ) 3.各種ディテール表現(8時間/4コマ) 4.生地物性測定(2時間/1コマ) 5.レンダリングとモーション(4時間/2コマ)					

科目名	企業コラボ I			
時間数	18時間(9コマ)		科目コード	2024FD204
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	千々和年功			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。			
使用教材・教科書等	特になし			
成績評価方法	課題50%、 出席50%			
授 業 計 画				
1コンセプトワーク 2商品企画アイテムの選定 3コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7サンプルチェック オーダー会について 8オーダー会 9総括、まとめ、反省会、評価				

科目名	クリエイションII			
時間数	32時間(16コマ)		科目コード	2024FD205
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年			
担当教員名	大原由梨佳			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、企業でのデザイン、パターン業務、会社経営に従事。 講師である大原由梨佳は、自社ブランドを設立し、ファッションデザイン、テキスタイルデザイン、イラスト・CGデザイン業務従事。			
授業の目標および概要	(岩野) 【目標】 デザイン発想方法のヴァリエーションを増やす。コンセプトが伝わるデザインの作り方を理解して、伝えられるようになる。【概要】 様々な発想方法を実践で学ぶ。 (大原) デザインとは何か、個々のオリジナル性を追求し、それがどういう事かを理解し学ぶ。実習、プロジェクトを通し、リサーチの重要性、デザインやカラーの展開の仕方、コレクションのバランスの作り方、ポートフォリオのまとめ方、自分の作品の見せ方を理解し学ぶ。			
使用教材・教科書等	(岩野) スマートフォン、iPad、1/2ボディと必要な量の生地 (大原) 各自のリサーチ<イラストレーション(クロッキー)>の授業にて必要なもの(1コマのみ)>(注:紙と鉛筆は、メーカー指定させて下さい。色画材は、100円SHOPのものでも何でも良いです)*鉛筆(STAEDTLER ルモグラフ鉛筆 2B~3B)*カッター(鉛筆は、鉛筆削りで削るのではなく、カッターで削るように)*色鉛筆(多色セット)*パステル(多色セット)*色マーカー(多色セット)*B3の紙:100枚綴じのもの(ニュースプリントパット B3 更紙(ワラバン紙自由帳))*クリップ(紙と台紙を挟むもの)*画板			
成績評価方法	(岩野) 課題100%/ (大原) 課題、プレゼン			
授 業 計 画				
<p>(岩野)</p> <p>1, 自分らしさを表現するキーワード(1コマ) …マップ画像</p> <p>2, 今惹かれるもの(1コマ) …マップ画像</p> <p>3, キーワードミックスのデザイン画(1コマ) …A4スタイル画</p> <p>4, 制約するデザイン(1/2トワル)(3コマ) …A4スタイル画・トワル</p> <p>5, ポートフォリオ(1/2トワル) A4 (6コマ) …ポートフォリオ(イメージビジュアル、トワル、スタイル画)</p> <p>(大原)</p> <p>クロッキー/イラスト 2コマ</p> <p>①NOW X DRAPING PROJECT 7コマ</p> <p>②DETAILS & SILHOUETTE PROJECT 7コマ</p>				

科目名	スタイル画Ⅱ				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD206	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	マーカー、PMPAD、ミリペン、iPadなど				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
①外部コンペ習作 ②基本アイテム：ワンピース2体 ③全国服飾学校協会ファッション画コンクール ④基本アイテム：ジャケット2体 ⑤クロッキー ⑥素材別表現：レース・シースルー ⑦素材別表現：布帛秋冬物素材 ⑧素材別表現：レザー・ファー					

科目名	マテリアルⅡ			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FD207
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	池邊初恵			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	【目標】 ・繊維の加工の種類と特徴の知識の習得と理解 ・アパレルにおける染色についての理解と染色方法の理解 【概要】 ・一年次の繊維の知識をより深め、服との関係性のバリエーションを高める。			
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)/生地事典(みずしま)			
成績評価方法	・前期末テスト・筆記 ・授業内作品			
授 業 計 画				
1. 1年次の復習とそれぞれの素材と商品の適合 2. 繊維別仕上げ加工・・・天然繊維 3. 繊維別仕上げ加工・・・化学繊維 ※熱可塑性実習 4. 目的別仕上げ加工・・・外観、風合いに変化を与える加工 5. 目的別仕上げ加工・・・特殊な性能を与える加工 新たな素材を得る加工 6. 染色・・・アパレル製品の染め ※小テスト 7. 染色・・・浸染一染料(天然染料と合成染料) 8、9. ※染色実習 10. 染色・・・実習の確認 捺染(プリント)				

科目名	カラーⅡ			
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2024FD208
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	色彩の基礎知識をもとに、調和のとれた配色方法と配色テクニックを学びます。更に個性ある様式美の色彩表現や、想像力を活かしたファッションイメージの色彩計画が行なえることを目標とします。			
使用教材・教科書等	ベーシックカラー-140、199b配色カード、文化ファッション大系「服飾デザイン」、カッター、定規、のり、ノト、筆記具			
成績評価方法	試験50% 課題50%			
授 業 計 画				
1.ファッションカラーコーディネーション・・・流行配色(トーンオントーン、トーンイントーン他) 2コマ 配色テクニック(アクセントカラー、グラデーション他) 1コマ 2.ファッションイメージと色彩・・・ファッションイメージと色彩の基本 2コマ 3.応用作品・・・・・・・・・・「ファッションイメージとカラー」制作 2コマ				

科目名	就職講座 II				
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2024FD209	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,卒業生講話(2時間 1コマ) 2,キャリアセンター講座(4時間 2コマ) 3,上級生講話(2時間 1コマ) 4,クリーデンス講座(4時間 2コマ) 5,マスコミ社会学(4時間 2コマ)					

科目名	校外授業 II				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD210	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由紀子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,研修旅行(24時間 12コマ) 2,運動会(8時間 4コマ) 3,JFW(4時間 2コマ) 4,美術館見学(4時間2コマ)					

科目名	特別講義 II				
時間数	22時間(11コマ)		科目コード	2024FD211	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由貴子・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,FutureDesignAward案内(2時間 1コマ) 2,SDGs(2時間 1コマ) 3,織博オンライン工業見学(4時間 2コマ) 4,お金の使い方(2時間1コマ) 5,YKKファスニングアワード案内(2時間 1コマ) 6,デニムの扱い(2時間 1コマ) 7,生産管理(4時間 2コマ) 8,フォトテクニク(4時間 2コマ)					

科目名	ゼミナール CAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD212	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、企業にて婦人服パターン製作に従事。				
授業の目標および概要	CADオペレーション能力の向上。 各自で課題を設定しCADオペレーション、パターンメイキングの指導				
使用教材・教科書等					
成績評価方法	出席日数100%				
授 業 計 画					
各自で課題の設定					

科目名	ゼミナール 3DCAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD213	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹・平川将太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。 講師である平川将太郎は、企業にてデザイン・企画・提案に従事。				
授業の目標および概要	CLO I のステップアップコース 基本的な内容の復習とオリジナル表現を迫及する				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席日数100%				
授 業 計 画					
1.ベースパターンからのデザイン展開、オリジナル表現の迫及(32時間/16コマ) 2.ディテール表現(8時間/4コマ)					

科目名	ゼミナールアートクリエーション				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD214	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。				
授業の目標および概要	過去から現代まで様々な形で表現され、評価されてきたアート作品を学び、分析することで自身の表現の幅を広げることを目的とする。さらに学びを元に、自身で作品を製作し表現する。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
<ul style="list-style-type: none">・アーティスト&アート作品の解説 5名(5作品)・アーティスト&アート作品のリサーチ・デザイン発想・作品制作・美術館見学					

科目名	ゼミナールパターンナーコース				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD215	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	沼田朱実				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である沼田朱実は、縫製工場やアパレル企業で多岐にわたる業務に携わった実績を踏まえ、縫製職・パターンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターンナーの業務フローに沿って授業を行うことでよりリアルな体験する。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
<ul style="list-style-type: none">・デザイナーとの打ち合わせ・パターンメイキング・トワルの組み方解説・トワル組み上げ・トワルチェック・パターン修正・仕様書作成					

科目名	服飾造形論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FD専01-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%、 試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10.ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11.デザイン構成・・・皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12.テキスタイル創案				

科目名	服飾造形デザインⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FD専01-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現が出来る ・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る ・デザインに対する探求心を持つデザイナー 			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%、 試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10.ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11.デザイン構成・・・皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12.テキスタイル創案				

科目名	服飾造形パターンメイキングⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	190時間(95コマ)		科目コード	2024FD専01-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人</p> <p>技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <p>・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー</p>			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%、試験10%			
授 業 計 画				
<p>1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習</p> <p>2.薄物について…講義、部分縫い</p> <p>3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習</p> <p>4.企画作品…製作実習</p> <p>5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習</p> <p>6.リバーシブルについて…講義、部分縫い</p> <p>7.レースについて…講義</p> <p>8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習</p> <p>9.パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種</p> <p>10.ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット</p> <p>11.デザイン構成・・・皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション</p> <p>12.テキスタイル創案</p>				

科目名	服飾造形ソーイングⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	250時間(125コマ)		科目コード	2024FD専01-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブで個性的な表現が出来る ・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る ・デザインに対する探求心を持つデザイナー 			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%、 試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10.ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11.デザイン構成・・・皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12.テキスタイル創案				

科目名	服飾造形ドレーピングⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	140時間(70コマ)		科目コード	2024FD専01-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人</p> <p>技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力</p> <p>上記を兼ね備えた上で、</p> <p>・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー</p>			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%、試験10%			
授 業 計 画				
<p>1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習</p> <p>2.薄物について…講義、部分縫い</p> <p>3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習</p> <p>4.企画作品…製作実習</p> <p>5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習</p> <p>6.リバーシブルについて…講義、部分縫い</p> <p>7.レースについて…講義</p> <p>8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習</p> <p>9.パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種</p> <p>10.ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット</p> <p>11.デザイン構成・・・皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション</p> <p>12.テキスタイル創案</p>				

科目名	生産管理概論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FD専01-06	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題90%、 試験10%				
授 業 計 画					
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10.ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11.デザイン構成・・・皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12.テキスタイル創案					

科目名	CG III				
時間数	12時間(6コマ)		科目コード	2024FD専02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	グラフィックデータのレポート、送りの基礎を学び 生地へのグラフィックデータの印刷方法、グラフィックソフトの応用方法を習得する				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1.データのレポート、送り、生地プリントの基礎(2コマ) グラフィックデータのパターン化、生地へのプリントについて学ぶ					
2.オリジナルテキスタイル作成(4コマ) オリジナルのテキスタイルデータの作成、入稿データの作成方法を学ぶ					

科目名	スタイル画Ⅲ				
時間数	52時間(26コマ)		科目コード	2024FD専03	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	マーカー、PMPAD、ミリペン、iPadなど				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
①速描き「ワンピース」3体 ②速描き「カジュアル・タウン(布帛)」3体 ③速描き「カット・ソー、パンツとスカート」3体 ④速描き「ジャケット、パンツとスカート」3体 ⑤速描き「就活想定1：春夏物」3体 ⑥速描き「就活想定2：秋冬物」3体 ⑦速描き「就活想定3：自選テーマ」3体 ⑧ダーツ・ギャザー・タックに特化したデザイン3体 ⑨民族衣装からのデザイン3体、または全国服飾学校ファッション画コンクール					

科目名	マテリアルⅢ			
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FD専04
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	青木文子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である青木文子は、マテリアル(化繊検査協会・西武百貨店・オールスタイル(株)等で企画:品質管理業務)に40年以上携わった実績を踏まえ、マテリアル全般(繊維製品品質管理士T E S - 一級衣料管理士TA)の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	アパレル業界で活躍できる人材の育成。 アパレルの製造・品質・流通・消費の流れを理解する。 素材特性を理解しクレームを未然に防止する商品企画・品質管理の知識の習得。			
使用教材・教科書等	アパレル素材論			
成績評価方法	課題60% 授業態度40%			
授 業 計 画				
<p>①着用衣類の組成表示・絵表示・注意表示の確認(1コマ)</p> <p>②素材特性(天然繊維・化学繊維)解説(2コマ)</p> <p>③家庭用品品質表示法 取り扱い絵表示の解説(1コマ)</p> <p>衣類の整理・保管と洗剤・仕上げ剤等の種類特性の解説</p> <p>家庭洗濯・商業洗濯の解説</p> <p>④衣類に関わる関連法規(家表法・景表法・薬事法等)・生地試験方法と評価の解説(1コマ)</p> <p>⑤生地加工の解説(プリーツ・フロッキー・オパール・顔料プリント等)(1コマ)</p> <p>⑥商業洗濯の解説と疑問点を探る(工場見学に向けて)(1コマ)</p> <p>⑦クリーニング工場見学及び質疑応答(見学中止の場合はスライド等講義)(1コマ)</p> <p>⑧アパレルクレーム事例解説(2コマ)</p> <p>⑨マテリアル講座総括(2コマ)</p>				

科目名	ブランディングプロデュース			
時間数	38時間(19コマ)		科目コード	2024FD専05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	山田裕二			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である山田裕二は、(株)ユーージヤマダデザインオフィスを設立し、国内、海外共に商品を展開し、更に様々なコラボブランドも展開している。ブランド設立、会社経営の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。専門知識も同時に理解してもらえ る内容の授業を行う。(ファッション、ブランディングとは。)などを理解した上で実践に向かう事を基本として授業を行い、 2023年2月10日のプレゼンテーション、ランウエーまでの指導、イベントの審査員までを監修する。			
使用教材・教科書等	タブレット、PC、スマートフォン、USB授業に必要なもの全て			
成績評価方法	プレゼンテーション課題及び、20223/2/10 ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまでを評価			
授 業 計 画				
1, ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。+リサーチ方法 (1コマ) 2, 知識も同時に理解してもらえる内容の授業を行う。(1コマ) 3, ファッション、ブランディングの基礎、ブランディングとは。+ラフデザイン画 (1コマ) 4, ブランドコンセプトとシーズンテーマはについて。(1コマ) 5, ターゲット、ジャンル、ミューズを決めていく方法。+ラフデザイン画 (1コマ) 6, 自分自身のブランドコンセプト、テーマ、商品構成、平均プライス構成 (1コマ) 7, 商品企画、生産、小売を知る+リサーチ、ライバルブランドを探す。デザイン構成 (2コマ) 8, アイテム最終決定、及び店頭での展開方法、販促 (SNS) (EC) など。(1コマ) 9, VMD, プライスタグ、織りネームグラフィック、デザイン画チェック商品バランス。(1コマ) 10, デザイン画の中で作成する商品の確認、素材イメージのチェック修正点など (1コマ) 11, 現在の進行状態を全員で共有。軌道修正。進行状態のチェック (1コマ) 12, ブランドディングのプレゼンテーション方法、プレゼン能力の向上、ランウエーを行うためのコツ (6コマ) 13, 20223/2/10 ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまで (1コマ)				

科目名	マーケットリサーチ			
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2024FD専06
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科			
担当教員名	山田裕二			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である山田裕二は、(株)ユージヤマダデザインオフィスを設立し、国内、海外共に商品を展開し、更に様々なコラボブランドも展開している。ブランド設立、会社経営の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	市場調査(マーケット・リサーチ)方法を学ぶため、ファッションとして主要な街を全員で知る事から始めて、街全体のイメージを各学生がまとめ発表させる。同じく、ECのみのブランド、ECブランド=ショップを持つブランドでも良いが、オンラインショップ・マーケティング リサーチも同時に行う。その後、何を調べ、何を知る事が大切なのか、そして学生個人が捉えたショップの店頭、商品の見方を知る。VMDの理解、坪効率の理解、固定経費 の理解等を知る。ブランドのジャンル、メンズ。ウィメンズのブランドポジションによるプライスレンジ、ショップ・ロケーション (路面店、インショップ等) 全て自由にリサーチさせる。これらの方向性(ルール)を決めて、授業をスタートしていく。			
使用教材・教科書等	必要なもの全て			
成績評価方法	最終プレゼンテーションでの完成度100%を評価致します。			
授 業 計 画				
<p>1,学生へこの授業の内容、概要を伝え、学生からの質問をうけ。今後のスケジュールの確認。簡単にマーケット・リサーチ方法とECも含める現在の状況についての講義。マーケットリサーチでの注意などの説明、授業最終日でのプレゼンについて伝える。次回のリサーチを行う場所を説明する。(1コマ)・講義</p> <p>2, 天候などにより、変更あり、銀座近辺・(2コマ)・マーケット・リサーチ</p> <p>3, 天候などにより、変更あり、新宿近辺(2コマ)・マーケット・リサーチ</p> <p>4, 天候などにより、変更あり、渋谷近辺(2コマ)・マーケット・リサーチ</p> <p>5, 天候などにより、変更あり、原宿、青山近辺(2コマ)・マーケット・リサーチ</p> <p>6, ※最終プレゼンテーション。各自自由なパワーポイントで行う。内容をプリントアウトしてクリアファイルにまとめ提出。(1コマ)・プレゼンテーション</p>				

科目名	衣服解剖学				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FD専07	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	築田菜穂子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である築田菜穂子は、(株)デサント、(株)フェニックス、(株)ジュンにて、パターン、デザイン業務に20以上携わった実績を踏まえ、スポーツウエア、機能ウエア制作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣服を制作する為の人体の見方、生かし方を具体的に解説していく。それにより、機能ウエアに必要なデザインとパターンのポイントを把握出来るようにする。				
使用教材・教科書等	衣服解剖学				
成績評価方法	課題70%/出席30%				
授 業 計 画					
人体のすがた・かたち、しかけ・しくみを機能ウエアに生かしていく。前半は上半身、後半は下半身の人体と機能ウエアについてを解説し、ブルゾンとパンツをシーチングで作成。ウエアの機能を検証をする。最後に上下がつながったウエアの解説でまとめる。					

科目名	企業コラボⅡ			
時間数	18時間(9コマ)		科目コード	2024FD専08
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	千々和年功			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。			
使用教材・教科書等	特になし			
成績評価方法	課題50%、 出席50%			
授 業 計 画				
1コンセプトワーク 2商品企画アイテムの選定 3コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7サンプルチェック オーダー会について 8オーダー会 9総括、まとめ、反省会、評価				

科目名	3DCAD II				
時間数	34時間(17コマ)		科目コード	2024FD専09	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.基本的な操作演習 2.アイテムの作成とデザイン変更 3.各種ディテール表現 4.生地物性測定 5.レンダリングとモーション					

科目名	TRパターン				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FD専10	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	佐藤慎権				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である佐藤慎権は、フリーのパタンナーとして業務に携わっている実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターン制作における柔軟なパターン発想力を養う				
使用教材・教科書等	裁縫用具、生地、紙、テープ等				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
TRテクニック スカート トップス ポケット 他 7種類の実習					

科目名	就職講座Ⅲ				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FD専11	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	キャリアセンター・卒業生他				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	就職対策				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1.キャリアセンター講座 2.卒業生講座 3.マスコミ社会学					

科目名	校外授業Ⅲ				
時間数	18時間(9コマ)		科目コード	2024FD専12	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1.ジャパントリエーション 2美術館見学 3運動会					

科目名	特別講義Ⅲ				
時間数	26時間(13コマ)		科目コード	2024FD専13	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1.クチュールドレスの解説(4時間2コマ) 2.アイロン処理とパターン(8時間4コマ) 3.YKKファスニングアワード案内(2時間1コマ) 4.デザイン発想(2時間1コマ) 5.お金の話(2時間1コマ)					

科目名	ゼミナールCAD II				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD専14	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、企業にて婦人服パターン製作に従事。 講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に従事。				
授業の目標および概要	CADオペレーション能力の向上。 各自で課題を設定しCADオペレーション、パターンメイキングの指導				
使用教材・教科書等					
成績評価方法	出席日数100%				
授 業 計 画					
各自で課題の設定					

科目名	ゼミナール3DCAD II				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD専15	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	中宏樹・平川将太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。 講師である平川将太郎は、企業にてデザイン・企画・提案に従事。				
授業の目標および概要	CLO I のステップアップコース 基本的な内容の復習とオリジナル表現を迫及する				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.雑誌の紙面再現 2.ベースパターンからのデザイン展開 3.ディテール表現 4.外部ソフトの活用…Photoshop、mixamo					

科目名	ゼミナールアートクリエーション				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD専16	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。				
授業の目標および概要	過去から現代まで様々な形で表現され、評価されてきたアート作品を学び、分析することで自身の表現の幅を広げることを目的とする。さらに学びを元に、自身で作品を製作し表現する。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
<ul style="list-style-type: none">・アーティスト&アート作品の解説 5名(5作品)・アーティスト&アート作品のリサーチ・デザイン発想・作品制作・美術館見学					

科目名	ゼミナールパタンナーコース				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FD専17	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	沼田朱実				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である沼田朱実は、多数の企業にてパターンメイキングや縫製に長年携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターン作成業務を体験することでパタンナーの仕事のイメージを明確化する。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
1.指定されたデザインの把握 2.デザイナーとの打ち合わせ 3.パターンメイキング 4.仕様の検討、仕様書作成					

科目名	服飾造形論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	56時間(28コマ)		科目コード	2024FT101-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形デザインⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	15時間(7.5コマ)		科目コード	2024FT101-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形パターンメイキングⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	186時間(93コマ)		科目コード	2024FT101-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形ソーイングⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	319時間(159.5コマ)		科目コード	2024FT101-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾造形ドレーピングⅠ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	65時間(32.5コマ)		科目コード	2024FT101-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	生産管理概論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	9時間(4.5コマ)		科目コード	2024FT101-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	服飾手芸Ⅰ（服飾造形Ⅰ）			
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FT101-07
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る			
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM 検定3級問題集			
成績評価方法	課題90%， 試験10%			
授 業 計 画				
1,服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2,体型研究…体型研究 3,パンツ…実物製作 4,スカート…実物製作・着装発表会 5,ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6,ワンピース…実物製作・着装発表会 7,ジャケット…実物製作・着装発表会 8,修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9,PM…PM3級検定用ブラウス 10,ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11,ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12,基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13,グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14,手芸…欧風刺繍				

科目名	CAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT102	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	高橋明美				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CADの基本操作の習得。 ショートカットを使いながら、服飾の授業で勉強した作図をCADに置き換えて早く正確に引けるようになる。				
使用教材・教科書等					
成績評価方法	課題50% 試験50%				
授 業 計 画					
1.図形の練習(4時間2コマ) 2.原型作図(8時間4コマ) 3.タイトスカート作図(4時間2コマ) 4.スカートの展開(6時間3コマ) 5.シャツのパターン作成 パーツ化、縫い代付け(6時間3コマ) 6.ブラウス作図(6時間3コマ) 7.テスト(6時間3コマ)					

科目名	CG				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FT103	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋祐司は、学校法人織田学園にて広報物制作業務に20以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザインの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	Illustratorの初歩的な操作を学び、簡単なロゴ、タグの作成を習得する。				
使用教材・教科書等	adobe Illustrator				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
Illustrator…子供服ロゴデザイン・子供服タグ制作(10時間5コマ)					

科目名	基礎デザイン				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FT104	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションデザインに限らず、身の回りのモノも含め『デザイン』を理解する。実習を通し、デザイン技法の理解・習得する。				
使用教材・教科書等	教科書「デザイン」、ベーシックカラー140				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, 「ユニティ」 セントラリティ・ドミナント 説明・実習、合評・提出					
2, 「リズム」 レピテーション・グラデーション 説明・実習、合評・提出					
3, 「バランス」 シンメトリー・アシンメトリー 説明・実習、合評・提出					

科目名	クリエイションⅠ				
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2024FT105	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	要素をミックスしてデザイン発想する訓練をする。それを、ヴィジュアル、トワル、デザイン画で表現する。自分らしさを認識し、それを活かしたデザイン発想ができる表現力を身につける。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, 自分らしさを表現する (2コマ) … キーワード抽出&ヴィジュアル表現 2, 今惹かれるもの (2コマ) … キーワード抽出&ヴィジュアル表現・プレゼンテーション 3, キーワードミックスのデザイン画 (2コマ) … キーワードミックス・デザイン画・プレゼンテーション 4, コンテストデザイン画 (1コマ) … プレゼンテーション					

科目名	スタイル画Ⅰ			
時間数	36時間(18コマ)		科目コード	2024FT106
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	岩野雄太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージャマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>【目標】線画での身体、服の描き方、iPad (Adobe Fresco)での着色方法を覚える。</p> <p>【概要】スタイル画の基礎、プロポーション、顔、身体などの描き方、平絵、Adode Frescoの使い方を学ぶ。</p>			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、シャーペン			
成績評価方法	課題100%			
授 業 計 画				
<p>1, レディースプロポーション (1コマ) …プロポーションを描く練習</p> <p>2, 顔 (1コマ) …顔を描く練習</p> <p>3, 手、脚、メンズプロポーション (1コマ) …手、脚・プロポーションを描く練習</p> <p>4, 平絵 (1コマ) …平絵の練習</p> <p>5, iPadで肌・髪 (1コマ) …Adode Frescoの使い方、肌・髪の着色練習</p> <p>6, レザー (光沢のある) 素材練習 (1コマ)</p> <p>7, ステージ衣装 (4コマ) …ステージ衣装のデザイン発想・プレゼンテーション</p> <p>8, ウール (3コマ) …厚手ウールのデザイン画 (内練習1コマ)</p> <p>9, コンテストデザイン画 (5コマ) …キーワードミックス・商品企画・プレゼンテーション</p>				

科目名	マテリアルⅠ			
時間数	34時間(17コマ)		科目コード	2024FT107
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	池邊初恵			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>【目標】・被服素材の基礎知識の習得。</p> <p>・素材の成り立ちと特徴を理解し、服との関係性の習得。</p> <p>【概要】・被服素材の基礎と服のデザインやパターンとの関連性を解説する。</p> <p>・画像や実物の説明から視覚からの認知を高める。</p>			
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)・生地事典(みずしま)			
成績評価方法	・前期末テスト・後期末テスト・筆記 ・授業内作品			
授 業 計 画				
1. マテリアルとは? マテリアルの知識とアパレルとの関係 2. 繊維の分類 繊維の特徴1・天然繊維(植物) 繊維の特徴1・天然繊維(植物) 3. 繊維の特徴2・天然繊維(動物) 4. 繊維の特徴3・化学繊維 5. 繊維の特徴4・化学繊維 6. 繊維の性質 ※燃焼実験 7. 糸の分類・紡績糸 8. 糸の分類・フィラメント糸 糸の構造・撚り 9. 糸の構造・単位 意匠糸の知識 10. 織物の歴史と織り工程 11. 織物の規格と構造 12. 織物の組織・三原組織 13. 織物の組織・変化組織 14. ※織実習 15. 織物の特殊組織・織機の種類 16. 織物の名称による分類と特徴1 ※後期末テスト 17. 織物の名称による分類と特徴2				

科目名	カラー I			
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT108
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	カラーシステムをもとに、色彩の基礎である色の三属性、光と色、色彩の感情効果などを学びます。また、色彩の特性を理解したうえで、バランスのとれた基本配色や、イメージ豊かな色彩表現が行なえることを目標とします。			
使用教材・教科書等	ベーシックカラー-140、199b配色カード、文化ファッション大系「服飾デザイン」、カラー、定規、のり、ノト、筆記具			
成績評価方法	試験50% 課題50%			
授 業 計 画				
1. カラーシステム・・・色の三属性 pccs24色相、明度、彩度 4コマ 2. 作品制作①・・・「色相環・ニュートラルカラーズ」 2コマ 3. 色のイメージ・・・色の暖寒感、トーンのしくみ、トーンのイメージ 3コマ 4. 色の見え・・・色の対比、同化、進出性後退性、膨張収縮など 2コマ 5. 色彩の科学・・・光と色彩、目のしくみ、三原色、混色など 2コマ 6. 色名・・・色名の種類 日本の色、ヨーロッパの色 1コマ 7. 作品制作②・・・色彩の共感覚「味覚と色彩」 2コマ 8. 配色の基礎・・・マンセルカラーシステム 色相基準配色、トーン基準配色(演習) 4コマ				

科目名	ファッションビジネス概論		
時間数	36時間(18コマ)	科目コード	2024FT109
必・選の別	必修	開講時期	通年
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年		
担当教員名	清原洋子		
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である清原洋子は、企業にてアパレルデザイン業務、アパレル販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。		
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> * アパレル業界の仕組み、流れの理解 * 服飾の授業との連動で商品企画(子ども服)に対する理解を深める * 就職を意識した業界分類と職種の把握 * 一部ファッションビジネス能力検定3級含む 		
使用教材・教科書等	スマートフォン・i-pad		
成績評価方法	課題・試験		
授 業 計 画			
<p>FB概論【10コマ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1・ファッションビジネスの概要、コロナ禍における業界の現状と今後、国内・世界のアパレル小売状況(アパレル産業と小売業)、ファッション基礎用語 2・繊維ファッション産業の概要、ファッション情報収集(市場調査について)、コレクションについて 3・ファッションマーケティングの基礎知識 4・ブランディング、ファッションマーチャンダイジングの基礎知識、ファッションイメージを表現する言葉 5・プロダクト戦略①ブランドコンセプトについて、ターゲティング 6・ファッション流通、プレイス戦略、プライス戦略、プロモーション戦略 7・プロダクト戦略②シーズンマーチャンダイジングの理解、年間歳時記、シーズンコンセプトの設定 8・プロダクト戦略③バリエーション展開、デザイン構成企画、ファッションビジネスの歩み 9・ファッション業界の職種・業務内容 求められる資質、ファッション関連産業 10・SDGsと循環型ファッション、ファッションデジタルマーケティング <p>子ども服商品企画【8コマ】子ども服商品企画について(0.2)GMT(0.2)ターゲットイメージ(0.5)ブランドコンセプト(0.8)シーズンテーマ(0.8)デザイン提案(1.0)マップ作成(1.0)ブランドプレゼンテーション(0.5)トワール検討会(2.0)完成プレゼンテーション(0.5)まとめ・総評(0.5)</p>			

科目名	西洋服装史			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FT110
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、現代のファッションやデザイナーにも影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想に活かせることを目標とします。			
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、ノート、筆記具			
成績評価方法	試験100%			
授 業 計 画				
1.衣服の起源、古代の服飾・・・衣服の起源、古代エジプト、ギリシャ、ローマの服飾 1コマ 2.中世の服飾・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 1コマ 3.近世の服飾・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 2コマ 4.近代の服飾・・・第一帝政、第二帝政、第三共和制の服飾 1コマ 5.現代の服飾・・・19世紀末期～20世紀初頭の服飾 1コマ 1920年代～1960年代のファッション 3コマ 1970年代～2000年代のファッション 1コマ				

科目名	就職講座Ⅰ				
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2024FT111	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1, クリーデンス講座(2時間 1コマ) 2, 卒業生講話②(2時間 1コマ) 3, クリーデンス講座(2時間 1コマ) 4, 森田先生講義(2時間 1コマ) 5, 先輩の話(内定者)(2時間 1コマ)					

科目名	校外授業Ⅰ				
時間数	28時間(14コマ)		科目コード	2024FT112	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・高橋明美				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,フレッシュマン研修(8時間 4コマ) 2,運動会(8時間 4コマ) 3,JFW(4時間 2コマ) 4,美術館見学(8時間4コマ)					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FT113	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・高橋明美・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,什器工学(4時間 2コマ) 2,コレクション情報(4時間 2コマ) 3,ファスナー 他の基本(2時間 1コマ) 4,副資材について(2時間 1コマ) 5,主権者教育(2時間 1コマ) 6,フォトテクニック(4時間 2コマ) 7,SDG's(2時間 1コマ)					

科目名	服飾造形論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FT201-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	関由貴子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1,早縫いテーラードジャケット…講義・マニピュレーションパターンメイキング・実物製作 2,カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作 3,デザインジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 4,サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作 5,コラボ企画…実物製作 6,ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い☑ 7,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 8,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識☑ 9,部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし 10,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング 11,ドレーピング…原型・ダーツ遊び・ヨーク付きギャザースカート・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定 12, 手芸…キルティング・ビーズ刺繍				

科目名	服飾造形デザインⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2024FT201-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	関由貴子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1,早縫いテーラードジャケット…講義・マニピュレーションパターンメイキング・実物製作 2,カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作 3,デザインジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 4,サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作 5,コラボ企画…実物製作 6,ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い☑ 7,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 8,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識☑ 9,部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし 10,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング 11,ドレーピング…原型・ダーツ遊び・ヨーク付きギャザースカート・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定 12, 手芸…キルティング・ビーズ刺繍				

科目名	服飾造形パターンメイキングⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	218時間(109コマ)		科目コード	2024FT201-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	関由貴子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1,早縫いテーラードジャケット…講義・マニピュレーションパターンメイキング・実物製作 2,カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作 3,デザインジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 4,サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作 5,コラボ企画…実物製作 6,ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い☑ 7,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 8,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識☑ 9,部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし 10,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング 11,ドレーピング…原型・ダーツ遊び・ヨーク付きギャザースカート・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定 12, 手芸…キルティング・ビーズ刺繍				

科目名	服飾造形ソーイングⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	382時間(191コマ)		科目コード	2024FT201-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	関由貴子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1,早縫いテーラードジャケット…講義・マニピュレーションパターンメイキング・実物製作 2,カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作 3,デザインジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 4,サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作 5,コラボ企画…実物製作 6,ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い☑ 7,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 8,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識☑ 9,部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし 10,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング 11,ドレーピング…原型・ダーツ遊び・ヨーク付きギャザースカート・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定 12, 手芸…キルティング・ビーズ刺繍				

科目名	服飾造形ドレーピングⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	100時間(50コマ)		科目コード	2024FT201-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	関由貴子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1,早縫いテーラードジャケット…講義・マニピュレーションパターンメイキング・実物製作 2,カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作 3,デザインジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 4,サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作 5,コラボ企画…実物製作 6,ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い☑ 7,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 8,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識☑ 9,部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし 10,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング 11,ドレーピング…原型・ダーツ遊び・ヨーク付きギャザースカート・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定 12, 手芸…キルティング・ビーズ刺繍				

科目名	生産管理概論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FT201-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	関由貴子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士 			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1,早縫いテーラードジャケット…講義・マニピュレーションパターンメイキング・実物製作 2,カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作 3,デザインジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 4,サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作 5,コラボ企画…実物製作 6,ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い☑ 7,修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 8,関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識☑ 9,部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし 10,パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング 11,ドレーピング…原型・ダーツ遊び・ヨーク付きギャザースカート・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定 12, 手芸…キルティング・ビーズ刺繍				

科目名	服飾手芸Ⅱ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	8時間(4コマ)		科目コード	2024FT201-07	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・多数のクラフトテクニックを学び、作品に活かせるような技術の習得する				
使用教材・教科書等	各種プリントetc.				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1 キルティング（トラプント） 2 ビーズ刺繍（ビーズ・スパンコール・ラインストーンetc）					

科目名	CAD II				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FT202	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20以上携わった実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CADオペレーションの習得 ・パターンメイキング ・仕様書作成 ・マーキング ・管理表作成				
使用教材・教科書等	PC 東レクレアコンポ				
成績評価方法	試験 年2回				
授 業 計 画					
1.ダーツの展開…2コマ 2.グレーディング…4コマ 3.ジャケット作図(原型展開～工業用パターンまで) 5コマ 4.コート作図(原型展開～工業用パターンまで) 6コマ 5.PM:2型…4コマ 6.仕様書・マーキング・管理表等…2コマ 7.試験…2コマ					

科目名	3DCAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT203	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.基本的な操作演習(18時間/9コマ) 2.アイテムの作成とデザイン変更(8時間/4コマ) 3.各種ディテール表現(8時間/4コマ) 4.生地物性測定(2時間/1コマ) 5.レンダリングとモーション(4時間/2コマ)					

科目名	企業コラボ I			
時間数	18時間(9コマ)		科目コード	2024FT204
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	千々和年功			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。			
使用教材・教科書等	特になし			
成績評価方法	課題50%、 出席50%			
授 業 計 画				
1コンセプトワーク 2商品企画アイテムの選定 3コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7サンプルチェック オーダー会について 8オーダー会 9総括、まとめ、反省会、評価				

科目名	スタイル画Ⅱ				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT205	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	マーカー、PMPAD、ミリペン、iPadなど				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
①外部コンペ習作 ②基本アイテム：ワンピース2体 ③全国服飾学校協会ファッション画コンクール ④基本アイテム：ジャケット2体 ⑤クロッキー ⑥素材別表現：レース・シースルー ⑦素材別表現：布帛秋冬物素材 ⑧素材別表現：レザー・ファー					

科目名	マテリアルⅡ			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FT206
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	池邊初恵			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繊維の加工の種類と特徴の知識の習得と理解 ・アパレルにおける染色についての理解と染色方法の理解 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一年次の繊維の知識をより深め、服との関係性のバリエーションを高める。 			
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)/生地事典(みずしま)			
成績評価方法	・前期末テスト・筆記 ・授業内作品			
授 業 計 画				
1. 1年次の復習とそれぞれの素材と商品の適合 2. 繊維別仕上げ加工・・・天然繊維 3. 繊維別仕上げ加工・・・化学繊維 ※熱可塑性実習 4. 目的別仕上げ加工・・・外観、風合いに変化を与える加工 5. 目的別仕上げ加工・・・特殊な性能を与える加工 新たな素材を得る加工 6. 染色・・・アパレル製品の染め ※小テスト 7. 染色・・・浸染一染料(天然染料と合成染料) 8、9. ※染色実習 10. 染色・・・実習の確認 捺染(プリント)				

科目名	カラーⅡ			
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2024FT207
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	色彩の基礎知識をもとに、調和のとれた配色方法と配色テクニックを学びます。更に個性ある様式美の色彩表現や、想像力を活かしたファッションイメージの色彩計画が行なえることを目標とします。			
使用教材・教科書等	ベーシックカラー-140、199b配色カード、文化ファッション大系「服飾デザイン」、カッター、定規、のり、ノト、筆記具			
成績評価方法	試験50% 課題50%			
授 業 計 画				
1.ファッションカラーコーディネーション・・・流行配色(トーンオントーン、トーンイントーン他) 2コマ 配色テクニック(アクセントカラー、グラデーション他) 1コマ 2.ファッションイメージと色彩・・・ファッションイメージと色彩の基本 2コマ 3.応用作品・・・・・・・・・・「ファッションイメージとカラー」制作 2コマ				

科目名	就職講座 II				
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2024FT208	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,卒業生講話(2時間 1コマ) 2,キャリアセンター講座(4時間 2コマ) 3,上級生講話(2時間 1コマ) 4,クリーデンス講座(4時間 2コマ) 5,マスコミ社会学(4時間 2コマ)					

科目名	校外授業 II				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT209	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由紀子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,研修旅行(24時間 12コマ) 2,運動会(8時間 4コマ) 3,JFW(4時間 2コマ) 4,美術館見学(4時間2コマ)					

科目名	特別講義 II				
時間数	22時間(11コマ)		科目コード	2024FT210	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由貴子・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,FutureDesignAward案内(2時間 1コマ) 2,SDG s(2時間 1コマ) 3,織博オンライン工業見学(4時間 2コマ) 4,お金の使い方(2時間1コマ) 5,YKKファスニングアワード案内(2時間 1コマ) 6,デニムの扱い(2時間 1コマ) 7,生産管理(4時間 2コマ) 8,フォトテクニク(4時間 2コマ)					

科目名	ゼミナール CAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT211	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、企業にて婦人服パターン製作に従事。				
授業の目標および概要	CADオペレーション能力の向上。 各自で課題を設定しCADオペレーション、パターンメイキングの指導				
使用教材・教科書等					
成績評価方法	出席日数100%				
授 業 計 画					
各自で課題の設定					

科目名	ゼミナール 3DCAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT212	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹・平川将太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。 講師である平川将太郎は、企業にてデザイン・企画・提案に従事。				
授業の目標および概要	CLO I のステップアップコース 基本的な内容の復習とオリジナル表現を迫及する				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席日数100%				
授 業 計 画					
1.ベースパターンからのデザイン展開、オリジナル表現の迫及(32時間/16コマ) 2.ディテール表現(8時間/4コマ)					

科目名	ゼミナールアートクリエーション				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT213	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。				
授業の目標および概要	過去から現代まで様々な形で表現され、評価されてきたアート作品を学び、分析することで自身の表現の幅を広げることを目的とする。さらに学びを元に、自身で作品を製作し表現する。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
<ul style="list-style-type: none">・アーティスト&アート作品の解説 5名(5作品)・アーティスト&アート作品のリサーチ・デザイン発想・作品制作・美術館見学					

科目名	ゼミナールパターンナーコース				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT214	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	沼田朱実				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である沼田朱実は、縫製工場やアパレル企業で多岐にわたる業務に携わった実績を踏まえ、縫製職・パターンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターンナーの業務フローに沿って授業を行うことでよりリアルな体験する。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
<ul style="list-style-type: none">・デザイナーとの打ち合わせ・パターンメイキング・トワルの組み方解説・トワル組み上げ・トワルチェック・パターン修正・仕様書作成					

科目名	服飾造形論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FT専01-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す 			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…パターンメイキング、製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義、部分縫い 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10.パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11.ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種				

科目名	服飾造形デザインⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	15時間(7.5コマ)		科目コード	2024FT専01-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す 			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…パターンメイキング、製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義、部分縫い 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10.パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11.ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種				

科目名	服飾造形パターンメイキングⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	185時間(92.5コマ)		科目コード	2024FT専01-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す 			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…パターンメイキング、製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義、部分縫い 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10.パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11.ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種				

科目名	服飾造形ソーイングⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2024FT専01-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つ パタンナーと縫製士の育成を目指す			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…パターンメイキング、製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義、部分縫い 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10.パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11.ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種				

科目名	服飾造形ドレーピングⅢ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	140時間(70コマ)		科目コード	2024FT専01-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つ パタンナーと縫製士の育成を目指す			
使用教材・教科書等	各素材別テキスト			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…パターンメイキング、製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義、部分縫い 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10.パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11.ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種				

科目名	生産管理概論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）			
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FT専01-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	中宏樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つ パタンナーと縫製士の育成を目指す			
使用教材・教科書等	なし			
成績評価方法	課題90%,試験10%			
授 業 計 画				
1.皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2.薄物について…講義、部分縫い 3.デザインワンピース・・・パターンメイキング、製作実習 4.企画作品…パターンメイキング、製作実習 5.マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6.リバーシブルについて…講義、部分縫い 7.レースについて…講義、部分縫い 8.ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9.部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10.パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11.ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種				

科目名	CADIII				
時間数	100時間(50コマ)		科目コード	2024FT専02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・基本操作を理解した上で製作な作業を行い、目的の作業をこなすためのツール選択が出来る。 ・3DCADの基本操作の理解・習得 ・縫製仕様書の作成が出来る				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.体型研究…パターンメイキング 2.原型展開…パターンメイキング 3.企画作品…パターンメイキング、グレーディング、仕様書作成 4.3DCAD演習…基本的な3DCAD操作 5.自由作品…パターンメイキング、仕様書作成 6.パターン分析…パターンメイキング					

科目名	スタイル画Ⅲ				
時間数	26時間(13コマ)		科目コード	2024FT専03	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	iPad、B4画用紙など				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
①ダーツ、ギャザー、タックに特化したデザイン ②平絵：私物の上着 ③平絵：トレンチコート ④クロッキー ⑤ベルベット					

科目名	マテリアルⅢ			
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FT専04
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	青木文子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である青木文子は、マテリアル(化繊検査協会・西武百貨店・オールスタイル(株)等で企画:品質管理業務)に40年以上携わった実績を踏まえ、マテリアル全般(繊維製品品質管理士T E S - 一級衣料管理士TA)の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	アパレル業界で活躍できる人材の育成。 アパレルの製造・品質・流通・消費の流れを理解する。 素材特性を理解しクレームを未然に防止する商品企画・品質管理の知識の習得。			
使用教材・教科書等	アパレル素材論			
成績評価方法	課題60% 授業態度40%			
授 業 計 画				
<p>①着用衣類の組成表示・絵表示・注意表示の確認(1コマ)</p> <p>②素材特性(天然繊維・化学繊維)解説(2コマ)</p> <p>③家庭用品品質表示法 取り扱い絵表示の解説(1コマ) 衣類の整理・保管と洗剤・仕上げ剤等の種類特性の解説 家庭洗濯・商業洗濯の解説</p> <p>④衣類に関わる関連法規(家表法・景表法・薬事法等)・生地試験方法と評価の解説(1コマ)</p> <p>⑤生地加工の解説(プリーツ・フロッキー・オパール・顔料プリント等)(1コマ)</p> <p>⑥商業洗濯の解説と疑問点を探る(工場見学に向けて)(1コマ)</p> <p>⑦クリーニング工場見学及び質疑応答(見学中止の場合はスライド等講義)(1コマ)</p> <p>⑧アパレルクレーム事例解説(2コマ)</p> <p>⑨マテリアル講座総括(2コマ)</p>				

科目名	ブランディングプロデュース			
時間数	38時間(19コマ)		科目コード	2024FT専05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	山田裕二			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である山田裕二は、(株)ユーージヤマダデザインオフィスを設立し、国内、海外共に商品を展開し、更に様々なコラボブランドも展開している。ブランド設立、会社経営の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。専門知識も同時に理解してもらえ る内容の授業を行う。(ファッション、ブランディングとは。)などを理解した上で実践に向かう事を基本として授業を行い、2023年2月10日のプレゼンテーション、ランウエーまでの指導、イベントの審査員までを監修する。			
使用教材・教科書等	タブレット、PC、スマートフォン、USB授業に必要なもの全て			
成績評価方法	プレゼンテーション課題及び、20223/2/10 ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまでを評価			
授 業 計 画				
1, ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。+リサーチ方法 (1コマ) 2, 知識も同時に理解してもらえる内容の授業を行う。(1コマ) 3, ファッション、ブランディングの基礎、ブランディングとは。+ラフデザイン画 (1コマ) 4, ブランドコンセプトとシーズンテーマはについて。(1コマ) 5, ターゲット、ジャンル、ミューズを決めていく方法。+ラフデザイン画 (1コマ) 6, 自分自身のブランドコンセプト、テーマ、商品構成、平均プライス構成 (1コマ) 7, 商品企画、生産、小売を知る+リサーチ、ライバルブランドを探す。デザイン構成 (2コマ) 8, アイテム最終決定、及び店頭での展開方法、販促 (SNS) (EC) など。(1コマ) 9, VMD, プライスタグ、織りネームグラフィック、デザイン画チェック商品バランス。(1コマ) 10, デザイン画の中で作成する商品の確認、素材イメージのチェック修正点など (1コマ) 11, 現在の進行状態を全員で共有。軌道修正。進行状態のチェック (1コマ) 12, ブランドディングのプレゼンテーション方法、プレゼン能力の向上、ランウエーを行うためのコツ (6コマ) 13, 20223/2/10 ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまで (1コマ)				

科目名	衣服解剖学				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FT専06	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	築田菜穂子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である築田菜穂子は、(株)デサント、(株)フェニックス、(株)ジュンにて、パターン、デザイン業務に20以上携わった実績を踏まえ、スポーツウエア、機能ウエア制作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣服を制作する為の人体の見方、生かし方を具体的に解説していく。それにより、機能ウエアに必要なデザインとパターンのポイントを把握出来るようにする。				
使用教材・教科書等	衣服解剖学				
成績評価方法	課題70%/出席30%				
授 業 計 画					
人体のすがた・かたち、しかけ・しくみを機能ウエアに生かしていく。前半は上半身、後半は下半身の人体と機能ウエアについてを解説し、ブルゾンとパンツをシーチングで作成。ウエアの機能を検証をする。最後に上下がつながったウエアの解説でまとめる。					

科目名	企業コラボⅡ				
時間数	18時間(9コマ)		科目コード	2024FT専07	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	課題50%、 出席50%				
授 業 計 画					
1コンセプトワーク 2商品企画アイテムの選定 3コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7サンプルチェック オーダー会について 8オーダー会 9総括、まとめ、反省会、評価					

科目名	3DCAD II				
時間数	34時間(17コマ)		科目コード	2024FT専08	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.基本的な操作演習 2.アイテムの作成とデザイン変更 3.各種ディテール表現 4.生地物性測定 5.レンダリングとモーション					

科目名	TRパターン				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024FT専09	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	佐藤慎権				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である佐藤慎権は、フリーのパタンナーとして業務に携わっている実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターン制作における柔軟なパターン発想力を養う				
使用教材・教科書等	裁縫用具、生地、紙、テープ等				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
TRテクニック スカート トップス ポケット 他 7種類の実習					

科目名	就職講座Ⅲ				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FT専10	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	キャリアセンター・卒業生他				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	就職対策				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1.キャリアセンター講座 2.卒業生講座 3.マスコミ社会学					

科目名	校外授業Ⅲ				
時間数	18時間(9コマ)		科目コード	2024FT専11	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1.ジャパントリエーション 2美術館見学 3運動会					

科目名	特別講義Ⅲ				
時間数	26時間(13コマ)		科目コード	2024FT専12	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1.クチュールドレスの解説(4時間2コマ) 2.アイロン処理とパターン(8時間4コマ) 3.YKKファスニングアワード案内(2時間1コマ) 4.デザイン発想(2時間1コマ) 5.お金の話(2時間1コマ)					

科目名	ゼミナールCAD II				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT専13	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、企業にて婦人服パターン製作に従事。 講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に従事。				
授業の目標および概要	CADオペレーション能力の向上。 各自で課題を設定しCADオペレーション、パターンメイキングの指導				
使用教材・教科書等					
成績評価方法	出席日数100%				
授 業 計 画					
各自で課題の設定					

科目名	ゼミナール3DCAD II				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT専14	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	中宏樹・平川将太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。 講師である平川将太郎は、企業にてデザイン・企画・提案に従事。				
授業の目標および概要	CLO I のステップアップコース 基本的な内容の復習とオリジナル表現を迫及する				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.雑誌の紙面再現 2.ベースパターンからのデザイン展開 3.ディテール表現 4.外部ソフトの活用…Photoshop、mixamo					

科目名	ゼミナールアートクリエーション				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT専15	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに従事。				
授業の目標および概要	過去から現代まで様々な形で表現され、評価されてきたアート作品を学び、分析することで自身の表現の幅を広げることを目的とする。さらに学びを元に、自身で作品を製作し表現する。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
<ul style="list-style-type: none">・アーティスト&アート作品の解説 5名(5作品)・アーティスト&アート作品のリサーチ・デザイン発想・作品制作・美術館見学					

科目名	ゼミナールパタンナーコース				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024FT専16	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	沼田朱実				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である沼田朱実は、多数の企業にてパターンメイキングや縫製に長年携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターン作成業務を体験することでパタンナーの仕事のイメージを明確化する。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率100%				
授 業 計 画					
1.指定されたデザインの把握 2.デザイナーとの打ち合わせ 3.パターンメイキング 4.仕様の検討、仕様書作成					

科目名	服飾造形Ⅰ			
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2024ST101
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	高橋晶恵			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>◎ファッションビジネス能力検定の3級合格を一つの目標とする。アパレル業界の仕事及び、それに関わる洋服の知識を得る。※洋服の知識：サイズ、アイテム名、ディテール、素材 ◎服飾造形：スカート・パンツ・シャツの制作を通して以下のことを学ぶ。</p> <p>①パターンとは ②デザインと生地との相性と取扱いについて ③ディテール・デザインの理解 ④コーディネート力 ⑤デザインバランス検討する力 ⑥専門用語の理解</p>			
使用教材・教科書等	ファッションビジネス能力検定3級テキスト、オリジナル資料/パターン			
成績評価方法	課題50%・試験50%の合計			
授 業 計 画				
<ol style="list-style-type: none"> 検定試験対策FB能力検定試験3級の試験対策20コマ 服飾造形の基礎概説・用具の扱いについて5コマ 基礎縫い：手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い スナップ・ボタン・鍵ホック付け含む 服飾造形の知識デザインの適宜と特性、ファッション商品知識20コマ 専門用語解説、(検定試験対策含む) スカート講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 15コマ パンツ講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 30コマ シャツ・ブラウス講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 30コマ 				

科目名	コーディネートⅠ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024ST102
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	三宅康代			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である三宅康代は、企業にてデザイナー・チーフデザイナー、マーチャンダイザーに従事、(有)ジオ設立代表取締役役に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	1) コーディネートの基礎知識の習得 2) 楽しみながらコーディネート能力を身に付ける 3) BODYと衣装、小物で実践のコーディネート訓練 4) プレゼンテーション能力を身に付ける 5) お洒落に前向きに取り組むセンスUP 6) コーディネート提案する演者さん・お客様にお似合いになる色・素材・フォルム・テイストを診断する力を身につける			
使用教材・教科書等	ipad・教科書・ノート・筆記用具・ファッション誌・A4ケント紙・A4ファイル MAP制作用具(はさみ・のり・カッター・定規・カッターボード・カラーペン・色鉛筆等)・カラーチップ・USB			
成績評価方法	課題&プレゼンテーション(100%)			
授 業 計 画				
1) カラー解説～MAP制作～プレゼンテーション 2) 商品イメージ“テイスト8分類”解説～マーケットリサーチ～MAP制作～置き撮りCD実践～プレゼンテーション 3) ライフスタイルオケージョン解説～MAP制作～置き撮りCD実践～プレゼンテーション 4) F・アドバイザーとして必要な知識 ①パーソナルカラードレーピング ②骨格診断 ③顔診断 ⇒MAP制作～プレゼンテーション				

科目名	ヘアメイクⅠ				
時間数	100時間(50コマ)		科目コード	2024ST103	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年				
担当教員名	関根教史				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関根教史は、ヘアメイク、サロンワークに20年以上携わった実績を踏まえ、フリーランスヘアメイクの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ヘア：1、基礎工程を学ぶ 2、アレンジ方法を学ぶ メイク：1、フェイスプロポーションの習得 2、アートメイクの描き方を学ぶ 3、イメージメイクを学ぶ				
使用教材・教科書等	メイク道具、ヘア道具、色鉛筆、筆記用具				
成績評価方法	試験80%/課題20%				
授 業 計 画					
ヘア：1、基礎工程を学ぶ 2、アレンジ方法を学ぶ (コーム、ブラシ、ピン類、ゴム等の使用方法を学ぶ) メイク：1、フェイスプロポーションの習得 2、アートメイクの描き方を学ぶ 3、イメージメイクを学ぶ					

科目名	カラー I			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024ST104
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	—			
授業の目標および概要	色の三属性やトーンシステムなどの色彩の体系と、色の見え方や色彩心理などの色彩基礎、ファッション産業における色彩理論、さらに、調和のとれた基本の配色方法を学びます。「ファッション色彩能力検定3級」の取得を目指し、将来的に色彩の知識(資格)を活かすことを目標とします。			
使用教材・教科書等	ベーシックカラー-140、「ファッション色彩 [1]」 「ファッション色彩能力検定試験3級問題集」、カッター、定規、のり、ノト、筆記具			
成績評価方法	試験100%			
授 業 計 画				
1.色彩について・・・検定について カラーチャート作成 1コマ 2.色彩の体系・・・色の三属性、ヒュー&トーン 3コマ 3.色彩理論-基礎・・・光と色、三原色と混色 3コマ 視覚と色、色彩と心理、色彩の感情効果 4コマ 4.色彩の技術・・・配色の基礎 色相を基準にした配色、トーンを基準にした配色 4コマ 色彩構成の基礎 2コマ 5.ファッション産業と色彩・・・色彩の役割、企画、生産、流通段階の色彩 4コマ 6.色名・・・色名について 1コマ 7.検定試験対策・・・復習、総合模擬試験、まとめ 3コマ				

科目名	スタイル画Ⅰ			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024ST105
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	岩野雄太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>【目標】線画での身体、服の描き方、iPad (Adobe Fresco)での着色方法を覚える。</p> <p>【概要】スタイル画の基礎、プロポーション、顔、身体などの描き方、平絵、Adobe Frescoの使い方を学ぶ。</p>			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、シャーペン、クロッキー帳			
成績評価方法	課題100%			
授 業 計 画				
1, 自分らしさを表現したスタイル画 (1コマ) 2, レディースプロポーション (1コマ) 3, クロッキー×6 (6コマ) 4, 顔の練習 (1コマ) 5, 手、脚、メンズプロポーション (1コマ) 6, 平絵 (1コマ) 7, Adobe Fresco操作練習 (2コマ) 8, デニム (4コマ) 9, リアル素材表現 (4コマ) 10, ステージ衣装 (5コマ) 11, ウール (3コマ) 12, フォークロア (3コマ)				

科目名	マテリアルⅠ				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024ST106	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・第1章「アパレルと素材」 ・第2章「繊維」(3.天然繊維まで) ・第3章「糸」(5.糸の構造まで) ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。				
使用教材・教科書等	・教科書「アパレル素材論」・デジタル配布物・筆記具				
成績評価方法	試験結果と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.アパレル素材の世界 アパレル素材について ファッション製品と素材(1) 2.アパレルと素材 アパレル用繊維に求められる要件など(1) 3.天然繊維 綿 麻 ウール(羊毛) 獣毛 絹(11) 4.糸について 糸とは 糸の種類 糸の太さ 糸づくり実習(2)					

科目名	ディスプレイ			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024ST107
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	萩原充子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ディスプレイの基本知識とテクニックの習得。 グループワークでの実習を行いコミュニケーション力の向上。 最終で企画～準備～実践を通して計画性を養う。			
使用教材・教科書等	教科書 文化ファッション大系『ディスプレイ・VP・VMD』 ipad (またはスマホ) ハサミ・カッター等			
成績評価方法	課題50% 出席50%			
授 業 計 画				
<p>1.基本知識の習得 (講義3コマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・ディスプレイとは、売場における考え方、役割、用語、道具、テクニックの名称 <p>2.基本テクニックの習得 (実習5コマ)</p> <p>実習で体験することでテクニックを理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・空間構成 ・・・洋服、雑貨の扱い方 ・・・マネキンとボディに着せ付け ・・・ラッピング <p>3.ショーウィンドーリサーチ (実習2コマ)</p> <p>ショーウィンドーを見学しディスプレイ視点を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・校外学習 街中のWDリサーチ レポート作成 <p>4.ディスプレイ実践 (講義1コマ/実習4コマ)</p> <p>企画～準備～実践をして考え方、流れを習得する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・5W1H ・・・計画書、イメージコラージュ作成 ・・・机上ディスプレイ実践 ・・・レポート作成 				

科目名	英会話Ⅰ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024ST108
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	渡辺聡彦			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1000人以上の日本人・外国人に英語指導。			
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。			
使用教材・教科書等	「すぐに使える接客英会話 大特訓」と渡辺製作のオリジナル教材(iphoneかipad、又はスクリーン使用)			
成績評価方法	出席80% 課題20%			
授 業 計 画				
<p>①ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。</p> <p>②日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。</p> <p>③間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。</p> <p>④英語での接客・対応が出来るように学ぶ。</p> <p>⑤高校までに習った文法を学び直す。</p>				

科目名	FB概論 I			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024ST109
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ファッションビジネス能力検定3級合格 アパレル業界の仕組み・流れの把握			
使用教材・教科書等	教科書,筆記用具			
成績評価方法	試験・出席率の合計平均			
授 業 計 画				
<p>■第1章ファッションビジネスの概要(3コマ)</p> <p>1.ファッションビジネスの定義と特性/2.繊維ファッション産業の流れ</p> <p>■第2章ファッション消費と消費者行動(2コマ)</p> <p>1.消費者行動とファッション表現/2.ライフスタイルとファッション/3.お客様の購買行動</p> <p>■第3章アパレル産業と小売産業(2コマ)</p> <p>1.アパレル産業の概要/2.ファッション小売業の概要</p> <p>■第4章ファッションマーケティング(3コマ)</p> <p>1.マーケティングの基礎知識/2.マーケティング上の分類方法/3.市場調査の基礎知識</p> <p>■第5章ファッションマーチャンダイジング(3コマ)</p> <p>1.マーチャンダイジングの基礎知識/2.商品企画・生産・販売の流れ/3.売場商品構成の基礎知識</p> <p>■第6章ファッション流通(1コマ)</p> <p>1.流通/2.ファッション小売業の仕組みと業務</p> <p>■第7章ビジネス基礎知識(4コマ)</p> <p>1.会社に関する基礎知識/2.企業の組織/3.企業会計/4.計数知識</p> <p>■FB検定過去問・傾向・対策(4コマ)</p> <p>■市場調査～班ワーク～プレゼン(4コマ)</p> <p>■試験対策・解説・総括(2コマ)</p>				

科目名	西洋服装史			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024ST110
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、現代のファッションやデザイナーにも影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想やスタイリングに活かせることを目標とします。			
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、ノート、筆記具			
成績評価方法	試験90% 出席率10%			
授 業 計 画				
1.衣服の起源・・・・・・・・衣服の起源と役割 1コマ 2.古代の服飾・・・・・・・・古代エジプト、古代ギリシャ、古代ローマの服飾 1コマ 3.中世の服飾・・・・・・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 1コマ 4.近世の服飾・・・・・・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 2コマ 5.近代の服飾・・・・・・・・第一帝政時代、第二帝政時代、第三共和制時代の服飾 1コマ 19世紀末期の服飾、スポーツウエア、19世紀男性スタイル 1コマ 6.現代の服飾・・・・・・・・ファッション産業の基盤 20世紀初頭の服飾 1コマ 1920年代～1950年代のファッション 3コマ 1960年代～2000年代のファッション 4コマ				

科目名	ブランド研究				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024ST111	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 その時のテーマの内容をカタチ、色柄、素材を使って、服で表現できる考え方を身に付ける。 【概要】 自分自身の感性について分析する。 自分らしさを活かして、様々なテーマとミックスしながら、自分らしく、新鮮な印象の企画を考える訓練をする。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, 自分らしさを表現するキーワード (1コマ) 2, テーマ (自分が惹かれるもの) (1コマ) 3, 自分らしさ&テーマのヴィジュアル表現 (1コマ) 4, ブランド発想① (9コマ) 5, 60年代・70年代・80年代とファッション (5コマ) 6, アートからの発想 (4コマ) 7, ブランド発想② (5コマ) 8, TRAD (4コマ)					

科目名	オフィスPC			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024ST112
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	高橋晶恵・今井利匡			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー等業務に従事。 講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に従事。			
授業の目標および概要	マイクロソフト社が出しているOffice2019からWord、Excel、PowerPointを使用したPC基礎を学ぶ。特にExcelに関しては、その機能を知り、実習課題を通して実際の現場で使用できるよう練習する。アパレル専門用語の習得も兼ねる。 グラフィックの基礎を学ぶために使用するソフトは、Illustrator・Photoshopである。 課題としては、ポストカードを作成する。			
使用教材・教科書等	オリジナルテキスト			
成績評価方法	提出物、出席率、グラフィック試験点の平均値を点数化する			
授 業 計 画				
<p>アパレル業界で使用される書類を参考に課題を作成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Word書式の設定、文字入れ 2コマ 2. Excel基礎Excelの機能について：画面構成 4コマ セルについて、データの記入 表の作成 行と列 3. Excel応用データベースについて 売上表作成 5コマ 関数について：数式の入力 相対参照と絶対参照他 4. PowerPointプレゼンテーション資料の作り方 4コマ 既存課題 「ブランド研究」に資料を基に 画像の取り込み方、画面のデザイン・バランスを学ぶ ノート形式でプレゼンテーション内容のまとめる 5. Illustrator-Photoshop ツールの基礎操作 グラフィックデータの基礎知識 1コマ 6. Illustrator 7コマ 7. Photoshop 7コマ 				

科目名	ネイルⅠ				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024ST113	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	美容科1年				
担当教員名	澤山佳江				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である澤山佳江は、ネイリスト業務に17年以上携わった実績を踏まえ、ネイル業務の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	2年生になった際の授業内容の基礎編。爪の整え方やポリッシュの塗り方など基礎編としてジェル以外の自分の手や足のお手入れ方法などを学ぶ。				
使用教材・教科書等	ネイル商材一式、筆記用具、スマートフォン				
成績評価方法	授業への取り組み方				
授 業 計 画					
①自己紹介、商材の説明、ケアやり方、実践 ②ネイルケアの実践、ポリッシュカラーの実践 ③相モデルでのケアカラー実践 ④ポリッシュアート実践 ⑤ポリッシュアート実践					

科目名	FB論 I				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024ST114	
必・選の別	必修	開講時期	5回/年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	専門学校で学びながら各自の進むべき方向性の確認				
使用教材・教科書等	筆記用具				
成績評価方法	出席・授業理解度				
授 業 計 画					
卒業後 自らが社会に出て就職 起業に向けての判断基準の指導					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024ST115	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年				
担当教員名	高橋晶恵・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。 また、就職活動に向けての早期に動き出す行動力をつける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,就職講座(12時間 6コマ) 就職に向けての心構えを始めとし、具体的な進め方、履歴書の書き方やエントリーシートについて学ぶ 2,パーソナルファイナンス(2時間1コマ) 就職後に必要なお金の知識を身につける 3,選挙講座(2時間 1コマ) 政治を自分事としてとらえ、有権者として求められる力を身につける 5.スタイリストの話(2時間1コマ)					

科目名	服飾造形 II			
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2024ST201
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	親松俊介			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	◎1年次の基礎知識をベースに、アパレル製品・アパレル素材の基礎知識を広げる。扱う素材は主にニット素材とウール。◎講義と、Tシャツ・カットソー・コートの制作を通して以下のことを学ぶ。①デザインに応じた素材選択・パターン展開・サイズ展開②簡単な構成の商品(Tシャツ)のパターンコピーとアレンジ③素材に応じたソーイング資材、ソーイング機器の取り扱い方④伸縮素材の取り扱い方⑤ウール素材の取り扱い方			
使用教材・教科書等	教科書「アパレル素材論」・プリント・洋裁道具・筆記具			
成績評価方法	課題と試験結果の平均			
授 業 計 画				
<p>1.服飾造形の基礎知識 ニット素材について ニットの性質(30)</p> <p>カットソーの縫製について 代表的なニット素材について</p> <p>コートについて デザインが特徴的なコート</p> <p>ウール素材の梳毛・紡毛について コートに適した素材</p> <p>裏地の機能 芯地の機能</p> <p>2.Tシャツ 講義・ラブオフ・マーキング・実物製作(25)</p> <p>3.カットソー(応用デザイン) 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作(25)</p> <p>4.コート 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作(40)</p>				

科目名	コーディネートⅡ			
時間数	90時間(45コマ)		科目コード	2024ST202
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年			
担当教員名	三宅康代			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である三宅康代は、企業にてデザイナー・チーフデザイナー、マーチャンダイザーに従事、(有)ジオ設立代表取締役役に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	★スタイリストの模擬体験 ①雑誌			
使用教材・教科書等	ipad・教科書・ノート・筆記用具・ファッション誌・A4ケント紙・A4ファイル MAP制作用具(はさみ・のり・カッター・定規・カッターボード・カラーペン・色鉛筆等)・ カラーチップ・USB			
成績評価方法	実習課題&プレゼンテーション(100%)			
授 業 計 画				
<p>1) スタイリストの仕事解説</p> <p>2) Fashion雑誌“MY ORIGINAL MAGAZINE”作成</p> <p>☆イメージ雑誌の分析(1)→企画書作成(1)→イメージMAP作成(1)→絵コンテ作成(1)</p> <p>☆モデル・アシスタント決め(1)→アパレルリース(1)→下げ札作成(1)→</p> <p>ロケハンリサーチ(1)→コーディネート準備(2)(下げ札→値書き・アイロン・靴の底貼り)→香盤表 撮影(8)→返却→原稿&パワーポイント作成→読み練習(2)→プレゼンテーション(2)</p>				

科目名	スタイリングアート（卒業制作）				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024ST203	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイリスト科2年間の学びの集大成として、広告を制作し、そのプロセスをプレゼン発表する。コンセプトに合った衣装、アクセサリ、ヘアメイク&メイクアップをトータルコーディネートして撮影、PC作業で広告としての体裁、バランスを考え、商品画像、キャッチコピー、画像等を配置する等して広告ポスターに仕上げる。※1月下旬に行われる発表会において、金賞、銀賞を受賞した生徒は「作品」の項目を追加して加算する。				
使用教材・教科書等	iPad ノート				
成績評価方法	企画と発表と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.広告とは？ 広告の種類(2) 広告の種類 誰に向けた広告か 広告の影響 卒業制作について					
2.制作 コンセプトの設定 表現したいこと(28) 商品の選択 ターゲットの設定 衣装・アクセサリ・ヘア&メイクアップ制作 撮影準備・撮影実習 キャッチコピー制作 PCによるポスター編集					

科目名	ヘアメイクⅡ				
時間数	80時間(40コマ)		科目コード	2024ST204	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	関根 教史				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である関根教史は、ヘアメイク、サロンワークに20年以上携わった実績を踏まえ、フリーランスヘアメイクの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	1、応用技術を学ぶ 2、思い描く作品作成 3、トータルで作成				
使用教材・教科書等	メイク道具、ヘア道具、色鉛筆、筆記用具				
成績評価方法	試験80%/課題20%				
授 業 計 画					
『ヘアメイク応用技術を学ぶ』 1、思い描く作品作成：デッサンイメージ、トレンドを形にする(ヘアメイク) 2、トータルで作成：色、形、位置、背景、流行、組み合わせ、バランスを学ぶ(ヘアメイク)					

科目名	スタイル画Ⅱ				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024ST205	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】「スタイル画を描けます」と言える人になる。 Adode Frescoでの描き方を身につける。その時のテーマの内容をカタチ、色柄、素材を使って、服で表現できる考え方を身に付ける。 【概要】様々な素材、テーマをスタイル画で表現する訓練をする。 自分のブランドを想定して、企画する。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、シャーペン、クロッキー帳				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, クロッキー (6コマ) 2, 顔・身体の描き方 (1コマ) 3, Adode Fresco操作 (1コマ) 4, レザー (3コマ) 5, Fマガジン表紙案 (プレゼン) (5コマ) 6, 厚手ニット (3コマ) 7, クライアントリクエスト (コーディネート) (5コマ) 8, ファー (3コマ) 9, リアル素材表現 (素材に合わせてデザイン発想) (3コマ)					

科目名	マテリアルⅡ			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024ST206
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	親松俊介			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・第2章「繊維」 4.化学繊維 ・第3章「糸」 6.その他の糸 ・第4章「布地」 ・第6章「その他のアパレル素材」 ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。			
使用教材・教科書等	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書「アパレル素材論」・デジタル配布物・筆記具 			
成績評価方法	試験結果と出席率の平均			
授 業 計 画				
1.化学繊維 ポリエステル アクリル ナイロン ポリウレタン PVC レーヨン キュプラ アセテート トリアセテート 2.糸について その他の糸 加工糸、複合糸など 3.布地について 布地の種類と表示の規格 4.織物について 織物の3原組織 平織り 斜文織り 縞子織り 5.その他のアパレル素材 レザー&ファー				

科目名	英会話 II			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024ST207
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	渡辺聡彦			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1000人以上の日本人・外国人に英語指導。			
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。			
使用教材・教科書等	「キクタン接客英会話」と渡辺が作るオリジナル教材 (iphoneかipad、又はスクリーン使用)			
成績評価方法	出席80% 課題20%			
授 業 計 画				
<p>①ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。</p> <p>②日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。</p> <p>③間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。</p> <p>④英語での接客・対応が出来るように学ぶ。</p> <p>⑤高校までに習った文法を学び直す。</p>				

科目名	FB概論 II			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024ST208
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ファッションビジネス業会の概要理解を踏まえ、アパレルメーカーに属する専門職種の仕事内容の理解、求められる人材像を知りそこへ近づくためのスキルを知る。計数管理応用を習得する。			
使用教材・教科書等	筆記用具、礼物のノート、iPad			
成績評価方法	試験・出席率の合計平均			
授 業 計 画				
<p>オリエンテーション (1コマ)</p> <p>ファッションとは、ファッションビジネスとはファッションビジネスの歴史 (3コマ)</p> <p>ファッション関連産業の業種業態 (6コマ)</p> <p>現代アパレル産業の抱える問題 (2コマ) そのグループディスカッション (1コマ)</p> <p>EC、ネットビジネス (2コマ)</p> <p>計数管理 (3コマ)</p> <p>計数テスト (1コマ)</p> <p>アパレルマーチャンダイジング (2コマ) そのマップ演習 (2コマ)</p> <p>マッププレゼンテーション (1コマ)</p> <p>海外市場について (2コマ)</p> <p>未来計画 (3コマ) そのプレゼンテーション (1コマ)</p>				

科目名	和装知識・着付け				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2024ST209	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	江原妙子				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である江原妙子は、フリーランスとして着付に15年以上以上携わった実績を踏まえ、着付師の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	下着、補整のつけ方 浴衣の着付け 自装、他装(トルソー) 撮影時のテクニック				
使用教材・教科書等	着付道具一式(補整用フェイスタル2本/腰ヒモ4本、衿芯、浴衣、細帯、裾よけ、肌襦袢)				
成績評価方法	実技100%				
授 業 計 画					
1.着付けに必要な小物と使い方、補整 2.浴衣の着付け(自装) 3.浴衣の着付け(他装) 4.浴衣の着付け(トルソー) 5.男性の浴衣の着付け(補整と帯結び)					

科目名	ネイルⅡ			
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2024ST210
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	メイク科2年			
担当教員名	澤山佳江			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である澤山佳江は、ネイリスト業務に17年以上携わった実績を踏まえ、ネイル業務の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ネイルケア、ポリッシュ、ジェルの工程を学び、各自オリジナルのコンセプトに基づいたチップを作成する。また、ネイルの技術、デザインを学び、今後の色々な分野で応用していけるようにする。			
使用教材・教科書等	ネイル商材一式、筆記用具、スマートフォン			
成績評価方法	チップの完成度、アイデア、授業への取り組み方			
授 業 計 画				
<p>①自己紹介、商材の説明、ケアやり方、実践</p> <p>②ネイルケアの実践、ポリッシュカラーの実践</p> <p>③ジェルネイル手順、説明、実践、オフの仕方(相モデル)</p> <p>④ジェルネイルの説明、実践、オフの説明(相モデル)</p> <p>⑤ジェルアート(チップ)</p> <p>⑥ジェルネイルアート(チップ)</p> <p>⑦ジェルネイルアート(チップ)</p> <p>⑧チップ制作</p> <p>⑨チップ制作</p> <p>⑩チップ制作、完成</p> <p>※⑥、⑦あたりは相モデルも可</p>				

科目名	ヴィジュアルデザイン				
時間数	60時間(25コマ)		科目コード	2024ST211	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CGソフトの基本操作及び応用を習得する。 グラフィックデザインの基礎・考え方を学び、課題を通してイメージを具現化できる技術の習得を目指す。				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP iPad・USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1.Illustrator・Photoshop応用(5コマ) illustrator・Photoshopのスキル確認、復習及び応用を学ぶ					
2.グラフィックデザインの基礎(2コマ) レイアウト・配色の基礎、デザインコンセプト作成方法、 画像生成AIの基礎等、グラフィックデザインに必要な知識を学ぶ					
3.ファッションマガジン作成(10コマ) オリジナルのファッションマガジンの作成及びプレゼンデータの作成					
4.thankyouカード(2コマ) レイアウト、テキスト加工方法を学ぶ					
5.ポスター作成(6コマ) オリジナルポスターの作成及びプレゼンデータの作成					

科目名	FB論 II				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024ST212	
必・選の別	必修	開講時期	10回/年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	具体化してきた個人の進む道に対しての具体的なアドバイス授業				
使用教材・教科書等	筆記用具				
成績評価方法	出席・授業理解度				
授 業 計 画					
具体的な道に対する ファッション業界の具体問題の解決方法の授業					

科目名	特別講義 II				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024ST213	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	親松俊介・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,スタイリストの話(4時間 2コマ) 2,コレクション情報(4時間 2コマ)					

科目名	服飾造形Ⅰ			
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2024FB101
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	高橋晶恵			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>◎ファッションビジネス能力検定の3級合格を一つの目標とする。アパレル業界の仕事及び、それに関わる洋服の知識を得る。※洋服の知識：サイズ、アイテム名、ディテール、素材 ◎服飾造形：スカート・パンツ・シャツの制作を通して以下のことを学ぶ。</p> <p>①パターンとは ②デザインと生地との相性と取扱いについて ③ディテール・デザインの理解 ④コーディネート力 ⑤デザインバランス検討する力 ⑥専門用語の理解</p>			
使用教材・教科書等	ファッションビジネス能力検定3級テキスト、オリジナル資料/パターン			
成績評価方法	課題50%・試験50%の合計			
授 業 計 画				
<ol style="list-style-type: none"> 検定試験対策FB能力検定試験3級の試験対策20コマ 服飾造形の基礎概説・用具の扱いについて5コマ 基礎縫い：手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い スナップ・ボタン・鍵ホック付け含む 服飾造形の知識デザインの適宜と特性、ファッション商品知識20コマ 専門用語解説、(検定試験対策含む) スカート講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 15コマ パンツ講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 30コマ シャツ・ブラウス講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 30コマ 				

科目名	カラー I			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FB102
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	—			
授業の目標および概要	色の三属性やトーンシステムなどの色彩の体系と、色の見え方や色彩心理などの色彩基礎、ファッション産業における色彩理論、さらに、調和のとれた基本の配色方法を学びます。「ファッション色彩能力検定3級」の取得を目指し、将来的に色彩の知識(資格)を活かすことを目標とします。			
使用教材・教科書等	ベーシックカラー-140、「ファッション色彩 [1]」 「ファッション色彩能力検定試験3級問題集」、 cutter、定規、のり、ノト、筆記具			
成績評価方法	試験90% 出席率10%			
授 業 計 画				
1.色彩について・・・検定について カラーチャート作成 1コマ 2.色彩の体系・・・色の三属性、ヒュー&トーン 3コマ 3.色彩理論-基礎・・・光と色、三原色と混色 3コマ 視覚と色、色彩と心理、色彩の感情効果 4コマ 4.色彩の技術・・・配色の基礎 色相を基準にした配色、トーンを基準にした配色 4コマ 色彩構成の基礎 2コマ 5.ファッション産業と色彩・・・色彩の役割、企画、生産、流通段階の色彩 4コマ 6.色名・・・色名について 1コマ 7.検定試験対策・・・復習、総合模擬試験、まとめ 3コマ				

科目名	FB概論Ⅰ			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB103
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ファッションビジネス能力検定3級合格 アパレル業界の仕組み・流れの把握			
使用教材・教科書等	教科書・筆記用具			
成績評価方法	試験・出席率の合計平均			
授 業 計 画				
<p>■第1章ファッションビジネスの概要(3コマ)</p> <p>1.ファッションビジネスの定義と特性/2.繊維ファッション産業の流れ</p> <p>■第2章ファッション消費と消費者行動(2コマ)</p> <p>1.消費者行動とファッション表現/2.ライフスタイルとファッション/3.お客様の購買行動</p> <p>■第3章アパレル産業と小売産業(2コマ)</p> <p>1.アパレル産業の概要/2.ファッション小売業の概要</p> <p>■第4章ファッションマーケティング(3コマ)</p> <p>1.マーケティングの基礎知識/2.マーケティング上の分類方法/3.市場調査の基礎知識</p> <p>■第5章ファッションマーチャライジング(3コマ)</p> <p>1.マーチャライジングの基礎知識/2.商品企画・生産・販売の流れ/3.売場商品構成の基礎知識</p> <p>■第6章ファッション流通(1コマ)</p> <p>1.流通/2.ファッション小売業の仕組みと業務</p> <p>■第7章ビジネス基礎知識(4コマ)</p> <p>1.会社に関する基礎知識/2.企業の組織/3.企業会計/4.計数知識</p> <p>■FB検定過去問・傾向・対策(4コマ)</p> <p>■市場調査～班ワーク～プレゼン(4コマ)</p> <p>■試験対策・解説・総括(2コマ)</p>				

科目名	西洋服装史			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FB104
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、現代のファッションやデザイナーにも影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想やスタイリングに活かせることを目標とします。			
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、ノート、筆記具			
成績評価方法	試験90% 出席率10%			
授 業 計 画				
1.衣服の起源・・・・・・・・衣服の起源と役割 1コマ 2.古代の服飾・・・・・・・・古代エジプト、古代ギリシャ、古代ローマの服飾 1コマ 3.中世の服飾・・・・・・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 1コマ 4.近世の服飾・・・・・・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 2コマ 5.近代の服飾・・・・・・・・第一帝政時代、第二帝政時代、第三共和制時代の服飾 1コマ 19世紀末期の服飾、スポーツウエア、19世紀男性スタイル 1コマ 6.現代の服飾・・・・・・・・ファッション産業の基盤 20世紀初頭の服飾 1コマ 1920年代～1950年代のファッション 3コマ 1960年代～2000年代のファッション 4コマ				

科目名	ディスプレイ I			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FB105
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	萩原充子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ディスプレイの基本知識とテクニックの習得。 グループワークでの実習を行いコミュニケーション力の向上。 最終で企画～準備～実践を通して計画性を養う。			
使用教材・教科書等	教科書 文化ファッション大系『ディスプレイ・VP・VMD』 ipad (またはスマホ) ハサミ・カッター等			
成績評価方法	課題50% 出席50%			
授 業 計 画				
<p>1.基本知識の習得 (講義3コマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・ディスプレイとは、売場における考え方、役割、用語、道具、テクニックの名称 <p>2.基本テクニックの習得 (実習5コマ)</p> <p>実習で体験することでテクニックを理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・空間構成 ・・・洋服、雑貨の扱い方 ・・・マネキンとボディに着せ付け ・・・ラッピング <p>3.ショーウィンドーリサーチ (実習2コマ)</p> <p>ショーウィンドーを見学しディスプレイ視点を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・校外学習 街中のWDリサーチ レポート作成 <p>4.ディスプレイ実践 (講義1コマ/実習4コマ)</p> <p>企画～準備～実践をして考え方、流れを習得する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・5W1H ・・・計画書、イメージコラージュ作成 ・・・机上ディスプレイ実践 ・・・レポート作成 				

科目名	スタイル画Ⅰ			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB106
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	岩野雄太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>【目標】線画での身体、服の描き方、iPad (Adobe Fresco)での着色方法を覚える。</p> <p>【概要】スタイル画の基礎、プロポーション、顔、身体などの描き方、平絵、Adobe Frescoの使い方を学ぶ。</p>			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、シャーペン、クロッキー帳			
成績評価方法	課題100%			
授 業 計 画				
1, 自分らしさを表現したスタイル画 (1コマ) 2, レディースプロポーション (1コマ) 3, クロッキー×6 (6コマ) 4, 顔の練習 (1コマ) 5, 手、脚、メンズプロポーション (1コマ) 6, 平絵 (1コマ) 7, Adobe Fresco操作練習 (2コマ) 8, デニム (4コマ) 9, リアル素材表現 (4コマ) 10, ステージ衣装 (5コマ) 11, ウール (3コマ) 12, フォークロア (3コマ)				

科目名	英会話Ⅰ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FB107
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	渡辺聡彦			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1000人以上の日本人・外国人に英語指導。			
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。			
使用教材・教科書等	「すぐに使える接客英会話 大特訓」と渡辺製作のオリジナル教材(iphoneかipad、又はスクリーン使用)			
成績評価方法	出席80% 課題20%			
授 業 計 画				
<p>①ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。</p> <p>②日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。</p> <p>③間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。</p> <p>④英語での接客・対応が出来るように学ぶ。</p> <p>⑤高校までに習った文法を学び直す。</p>				

科目名	ロールプレイングⅠ			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FB108
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科1年			
担当教員名	佐藤友梨			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である佐藤友梨は、(株)PAL、タキヒヨー(株)にて販売及び企画業務に10以上携わった実績を踏まえ、接客ロールプレイングの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>目標校内外のロールプレイング大会入賞レベルを目指した接客の基礎、コミュニケーション能力の向上。</p> <p>概要共感力に注視したロールプレイングによる接客実技指導。</p> <p>ロープレ動画撮影を行い、自身の習熟度の確認、接客の重要性、顧客獲得の手法など就職時の現実的な認識を深めつつ、希望者にはポートフォリオとして就職活動に活用する。</p>			
使用教材・教科書等	コーデイナー用洋服2～7着、筆記用具、ipad			
成績評価方法	課題、授業への取り組み姿勢30%・実技70%			
授 業 計 画				
<p>1、ロールプレイングの意味、ロープレ発表会の意義、第一印象、ファーストアプローチまでの会話術(1コマ)</p> <p>2、メリットピックアップなど商品を上手に伝えるトレーニング(3コマ)</p> <p>3、パターン別(プレゼント、目的のあるお買い物、目的のないお買い物)ロールプレイング実習(4コマ)</p> <p>4、大賞受賞者などロープレ上級者のロープレの模倣動画作成(1コマ)</p> <p>5、ロールプレイング発表、習熟度確認(3コマ)</p> <p>6、クロージングについて(1コマ)</p> <p>7、トレンド分析、コレクションについて(1コマ)</p> <p>8、大会に向けたロープレやプレゼンのポイント基礎(1コマ)</p> <p>9、オケージョン接客ロープレ(1コマ)</p> <p>以上を講義内容以外は横断的に行う。実技の動画撮影を各自で行い、クラスルームにて共有することでフィードバックを行う。生徒の習熟度によって割合を変化させつつ、技術の向上を図る。</p>				

科目名	オフィスPC			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB109
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	高橋晶恵・今井利匡			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー等業務に従事。 講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に従事。			
授業の目標および概要	マイクロソフト社が出しているOffice2019からWord、Excel、PowerPointを使用したPC基礎を学ぶ。特にExcelに関しては、その機能を知り、実習課題を通して実際の現場で使用できるよう練習する。アパレル専門用語の習得も兼ねる。 グラフィックの基礎を学ぶために使用するソフトは、Illustrator・Photoshopである。 課題としては、ポストカードを作成する。			
使用教材・教科書等	オリジナルテキスト			
成績評価方法	提出物、出席率、グラフィック試験点の平均値を点数化する			
授 業 計 画				
<p>アパレル業界で使用される書類を参考に課題を作成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Word書式の設定、文字入れ 2コマ 2. Excel基礎Excelの機能について：画面構成 4コマ セルについて、データの記入 表の作成 行と列 3. Excel応用データベースについて 売上表作成 5コマ 関数について：数式の入力 相対参照と絶対参照他 4. PowerPointプレゼンテーション資料の作り方 4コマ 既存課題 「ブランド研究」に資料を基に 画像の取り込み方、画面のデザイン・バランスを学ぶ ノート形式でプレゼンテーション内容のまとめる 5. Illustrator-Photoshop ツールの基礎操作 グラフィックデータの基礎知識 1コマ 6. Illustrator 7コマ 7. Photoshop 7コマ 				

科目名	販売論Ⅰ			
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FB110
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科1年			
担当教員名	佐藤友梨			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である佐藤友梨は、(株)PAL、タキヒヨー(株)にて販売及び企画業務に10以上携わった実績を踏まえ、販売の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	接客の基礎、社内コミュニケーション能力の向上及び、ブランド研究やコンセプト研修を通し、ロールプレイングや接客への知識を深める			
使用教材・教科書等	コーデイナー用洋服2～7着、筆記用具、ipad			
成績評価方法	課題、授業への取り組み姿勢30%・実技70%			
授 業 計 画				
<p>1、オリエンテーション、ロールプレイングの意味、ロープレ発表会の意義、接客歓待について(2コマ)</p> <p>2、第一印象、雑談について、敬語、お辞儀、仕事への心構えや求められる人材について、パターン別事例対応策(4コマ)</p> <p>3、コミュニケーション向上トレーニング、採寸について(2コマ)</p> <p>4、電話対応、クレーム、他講義、ロールプレイング実習(4コマ)</p> <p>5、メリットピックアップなど商品を上手に伝えるトレーニング(1コマ)</p> <p>6、ロープレ分析(1コマ)</p> <p>6、トレンド・ブランド分析、コレクション、ブランドコンセプトについて(1コマ)</p>				
<p>以上を講義内容以外は横断的に行う。実技の動画撮影を各自で行い、クラスルームにて共有することでフィードバックを行う。生徒の習熟度によって割合を変化させつつ、技術の向上を図る。</p>				

科目名	ブランド研究Ⅰ			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB111
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	岩野雄太郎			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>【目標】 その時のテーマの内容をカタチ、色柄、素材を使って、服で表現できる考え方を身に付ける。</p> <p>【概要】 自分自身の感性について分析する。 自分らしさを活かして、様々なテーマとミックスしながら、自分らしく、新鮮な印象の企画を考える訓練をする。</p>			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル			
成績評価方法	課題100%			
授 業 計 画				
1, 自分らしさを表現するキーワード (1コマ) 2, テーマ (自分が惹かれるもの) (1コマ) 3, 自分らしさ&テーマのヴィジュアル表現 (1コマ) 4, ブランド発想① (9コマ) 5, 60年代・70年代・80年代とファッション (5コマ) 6, アートからの発想 (4コマ) 7, ブランド発想② (5コマ) 8, TRAD (4コマ)				

科目名	マテリアルⅠ				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FB112	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・第1章「アパレルと素材」 ・第2章「繊維」(3.天然繊維まで) ・第3章「糸」(5.糸の構造まで) ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。				
使用教材・教科書等	・教科書「アパレル素材論」・デジタル配布物・筆記具				
成績評価方法	試験結果と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.アパレル素材の世界 アパレル素材について ファッション製品と素材(1) 2.アパレルと素材 アパレル用繊維に求められる要件など(1) 3.天然繊維 綿 麻 ウール(羊毛) 獣毛 絹(11) 4.糸について 糸とは 糸の種類 糸の太さ 糸づくり実習(2)					

ka	コーディネートⅠ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FB113
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	三宅康代			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である三宅康代は、企業にてデザイナー・チーフデザイナー、マーチャンダイザーに従事、(有)ジオ設立代表取締役役に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	1) コーディネートの基礎知識の習得 2) 楽しみながらコーディネート能力を身に付ける 3) BODYと衣装、小物で実践のコーディネート訓練 4) プレゼンテーション能力を身に付ける 5) お洒落に前向きに取り組むセンスUP 6) コーディネート提案する演者さん・お客様にお似合いになる色・素材・フォルム・テイストを診断する力を身につける			
使用教材・教科書等	ipad・教科書・ノート・筆記用具・ファッション誌・A4ケント紙・A4ファイル MAP制作用具(はさみ・のり・カッター・定規・カッターボード・カラーペン・色鉛筆等)・カラーチップ・USB			
成績評価方法	課題&プレゼンテーション(100%)			
授 業 計 画				
1) カラー解説～MAP制作～プレゼンテーション 2) 商品イメージ“テイスト8分類”解説～マーケットリサーチ～MAP制作～置き撮りCD実践～プレゼンテーション 3) ライフスタイルオケージョン解説 4) テクスチャーコーディネート解説～MAP制作～プレゼンテーション 5) F・アドバイザーとして必要な知識 ①パーソナルカラードレーピング ②骨格診断 ③顔診断 ～パーソナルカラー解説～ドレーピング実践⇒MAP制作～プレゼンテーション				

科目名	マーケティング			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB114
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科1年			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>マーケティングの概要、手法の種類を理解</p> <p>実際の企業のマーケティング例を知る</p> <p>ファッション商品特性を知る</p> <p>ファッション商品企画とマーケティングの理解</p> <p>販売促進活動の実態について知る</p>			
使用教材・教科書等	筆記用具、礼物のノート			
成績評価方法	試験・出席率の合計平均			
授 業 計 画				
<p>マーケティングの定義、捉え方 (2コマ)</p> <p>マーケティングの手法 (2コマ)</p> <p>企業のマーケティング活動 (5コマ)</p> <p>商品企画とマーケティング (2コマ)</p> <p>ファッション商品特性 (2コマ)</p> <p>マーケティング演習 (10コマ)</p> <p>海外市場特性 (2コマ)</p> <p>シーズン催事と販促 (5コマ)</p>				

科目名	FB論 I				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024FB115	
必・選の別	必修	開講時期	5回/年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	専門学校で学びながら各自の進むべき方向性の確認				
使用教材・教科書等	筆記用具				
成績評価方法	出席・授業理解度				
授 業 計 画					
卒業後 自らが社会に出て就職 起業に向けての判断基準の指導					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FB116	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年				
担当教員名	高橋晶恵・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。 また、就職活動に向けての早期に動き出す行動力をつける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1,就職講座(12時間 6コマ) 就職に向けての心構えを始めとし、具体的な進め方、履歴書の書き方やエントリーシートについて学ぶ 2,パーソナルファイナンス(2時間1コマ) 就職後に必要なお金の知識を身につける 3,選挙講座(2時間 1コマ) 政治を自分事としてとらえ、有権者として求められる力を身につける 5.スタイリストの話(2時間1コマ)					

科目名	服飾造形 II			
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2024FB201
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	親松俊介			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	◎1年次の基礎知識をベースに、アパレル製品・アパレル素材の基礎知識を広げる。扱う素材は主にニット素材とウール。◎講義と、Tシャツ・カットソー・コートの制作を通して以下のことを学ぶ。①デザインに応じた素材選択・パターン展開・サイズ展開②簡単な構成の商品(Tシャツ)のパターンコピーとアレンジ③素材に応じたソーイング資材、ソーイング機器の取り扱い方④伸縮素材の取り扱い方⑤ウール素材の取り扱い方			
使用教材・教科書等	教科書「アパレル素材論」・プリント・洋裁道具・筆記具			
成績評価方法	課題と試験結果の平均			
授 業 計 画				
<p>1.服飾造形の基礎知識 ニット素材について ニットの性質(30)</p> <p>カットソーの縫製について 代表的なニット素材について</p> <p>コートについて デザインが特徴的なコート</p> <p>ウール素材の梳毛・紡毛について コートに適した素材</p> <p>裏地の機能 芯地の機能</p> <p>2.Tシャツ 講義・ラブオフ・マーキング・実物製作(25)</p> <p>3.カットソー(応用デザイン) 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作(25)</p> <p>4.コート 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作(40)</p>				

科目名	FB概論 II			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB202
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ファッションビジネス業会の概要理解を踏まえ、アパレルメーカーに属する専門職種の仕事内容の理解、求められる人材像を知りそこへ近づくためのスキルを知る。計数管理応用を習得する。			
使用教材・教科書等	筆記用具、礼物のノート、iPad			
成績評価方法	試験・出席率の合計平均			
授 業 計 画				
<p>オリエンテーション (1コマ)</p> <p>ファッションとは、ファッションビジネスとはファッションビジネスの歴史 (3コマ)</p> <p>ファッション関連産業の業種業態 (6コマ)</p> <p>現代アパレル産業の抱える問題 (2コマ) そのグループディスカッション (1コマ)</p> <p>EC、ネットビジネス (2コマ)</p> <p>計数管理 (3コマ)</p> <p>計数テスト (1コマ)</p> <p>アパレルマーチャンダイジング (2コマ) そのマップ演習 (2コマ)</p> <p>マッププレゼンテーション (1コマ)</p> <p>海外市場について (2コマ)</p> <p>未来計画 (3コマ) そのプレゼンテーション (1コマ)</p>				

科目名	ディスプレイ II			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FB203
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年			
担当教員名	萩原充子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ディスプレイテクニックの応用力を習得。 企画～実習を通し創造力と計画性を養う。 グループワークの実習でコミュニケーション力の向上。 後期ではVMDも含めた知識の習得、販売現場の人材育成。			
使用教材・教科書等	教科書 文化ファッション大系『ディスプレイ・VP・VMD』 ipad (またはスマホ) ハサミ・カッター・のり等			
成績評価方法	課題50% 出席50%			
授 業 計 画				
<p>1.売場におけるディスプレイ 講義 (2コマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・1年復習 教科書に沿って基本を理解する <p>2.ディスプレイデザイン 講義 (1コマ) 実習 (8コマ)</p> <p>小型WDディスプレイを企画～プラン～製作の一連の流れを体現し、より精度をあげる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・テーマの作り方 ・・・ブランド (ショップ) & コンセプトを抽出 ・・・イメージコラージュ、プラン製作 ・・・『サマー』ディスプレイの製作 ・・・実施後のレポート作成 <p>3.クリスマスディスプレイ 実習 (4コマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・ツリーのプランニング ・・・オーナメント、ラッピング、ツリーの製作 <p>4.売場づくりの基本 講義 (4コマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・教科書に沿って基本を理解する ・・・定点観測レポート提出3回分 <p>5.売場づくりの応用 グループ実習 (6コマ)</p> <p>POPUPショップを企画～プランを行いVMD視点を習得する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・ブランドリサーチ、MD企画 ・・・ゾーニング&レイアウト、インテリア企画 				

科目名	スタイル画Ⅱ				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB204	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユージヤマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】「スタイル画を描けます」と言える人になる。 Adode Frescoでの描き方を身につける。その時のテーマの内容をカタチ、色柄、素材を使って、服で表現できる考え方を身に付ける。 【概要】様々な素材、テーマをスタイル画で表現する訓練をする。 自分のブランドを想定して、企画する。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、シャーペン、クロッキー帳				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, クロッキー (6コマ) 2, 顔・身体の描き方 (1コマ) 3, Adode Fresco操作 (1コマ) 4, レザー (3コマ) 5, Fマガジン表紙案 (プレゼン) (5コマ) 6, 厚手ニット (3コマ) 7, クライアントリクエスト (コーディネート) (5コマ) 8, ファー (3コマ) 9, リアル素材表現 (素材に合わせてデザイン発想) (3コマ)					

科目名	英会話 II			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FB205
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	渡辺聡彦			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1000人以上の日本人・外国人に英語指導。			
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。			
使用教材・教科書等	「キクタン接客英会話」と渡辺が作るオリジナル教材 (iphoneかipad、又はスクリーン使用)			
成績評価方法	出席80% 課題20%			
授 業 計 画				
<p>①ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。</p> <p>②日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。</p> <p>③間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。</p> <p>④英語での接客・対応が出来るように学ぶ。</p> <p>⑤高校までに習った文法を学び直す。</p>				

科目名	品質管理				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FB206	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none">・品質管理という職種について・品質とは何か 品質の定義・アパレル製品の製造工程の理解・不良品が発生した場合の企業の対応・その他の品質管理に関する事項について学ぶ				
使用教材・教科書等	デジタル配布物・筆記具・ノート				
成績評価方法	試験と出席率の平均				
授 業 計 画					
<ol style="list-style-type: none">1. 品質管理とは 品質管理という職種 どんな仕事をするのか2. 品質管理はなぜ必要か 品質が管理されないとどうなるか3. 品質のハードとソフト 物性と感性4. 品質は誰が決めるのか 消費者と品質5. アパレル製品製造の流れ 素材 糸 布地 生産 流通 店舗 消費者の購入後の問題6. アパレル製品に関する法律等7. 染色に関する用語8. 品質表示、原産国表示9. その他の専門用語について					

科目名	卒業制作			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB207
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	現代ファッションビジネスの状況を理解し、この後現れるであろう新しいファッションビジネススタイルの提案と、SDGsの17の開発目標に対して、ファッションの力で解決する方法はないか仮説を立て、検証し、立証する。これを論文として制作し、発表する。			
使用教材・教科書等	i P a d			
成績評価方法	出席率、論文内容、プレゼンテーションの平均			
授 業 計 画				
<p>オリエンテーション (1コマ)</p> <p>SDGs についてのレクチャー (2コマ)</p> <p>市場調査 (2コマ)</p> <p>検討 (2コマ)</p> <p>コンセプト設計 (2コマ)</p> <p>仮説作成 (2コマ)</p> <p>検証 (2コマ)</p> <p>論文作成実習 (8コマ)</p> <p>中間プレゼンテーション (2コマ)</p> <p>利益計画 (2コマ)</p> <p>プレゼンテーション用資料作成 (3コマ)</p> <p>修正 (1コマ)</p> <p>最終調整 (1コマ)</p>				

科目名	ロールプレイングⅡ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FB208
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年			
担当教員名	佐藤友梨			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である佐藤友梨は、(株)PAL、タキヒヨー(株)にて販売及び企画業務に10年以上携わった実績を踏まえ、接客ロールプレイングの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<p>目標校内外のロールプレイング大会入賞レベルを目指した接客実践的技術、コミュニケーション能力の向上と即戦力の人材育成</p> <p>1年次に学んだ内容をさらに磨いていくための共感力、根拠ある購買決定力に注力したロールプレイングによる接客実技指導。</p> <p>ロープレ動画撮影を行い、自身の習熟度の確認、接客の重要性、顧客獲得の手法など就職時の現実的な認識を深めると共に、希望者にはポートフォリオとして就職活動に活用する。</p>			
使用教材・教科書等	コーデイナー用洋服2～7着、筆記用具、ipad			
成績評価方法	課題、授業への取り組み姿勢30%・実技70%			
授 業 計 画				
<p>1、ロープレ大会出場を目指す意義、オリエンテーションを含めた接客コミュニケーショントレーニング</p> <p>パターン別にブラッシュアップを目指した(プレゼント、目的のあるお買い物、目的のないお買い物)ロールプレイング復習(8コマ)</p> <p>2、ロールプレイング発表、習熟度確認(3コマ)</p> <p>3、フィードバック(2コマ)</p> <p>4、ブラインド接客(オンライン接客などに役立つカラー提案や骨格提案などを取り込んだ会話力講習)及びトレーニング(4コマ)</p> <p>5、トレンド、ブランド分析、コレクションについて(2コマ)</p> <p>6、ブランドコンセプト、MDについて(1コマ)</p> <p>7、クロージング強化の講習及びロープレ(3コマ)</p> <p>8、大会入賞者などのロープレ上級者のロープレ模倣動画のグループ作成(1コマ)</p> <p>9、大会に向けたロープレやプレゼンのポイント(上級)(1コマ)</p> <p>以上を講義内容以外は横断的に行う。実技の動画撮影を各自で行い、クラスルームにて共有することでフィードバックを行う。生徒の習熟度によって割合を変化させつつ、技術の向上を図る。</p>				

科目名	ヴィジュアルデザイン				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024FB209	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CGソフトの基本操作及び応用を習得する。 グラフィックデザインの基礎・考え方を学び、課題を通してイメージを具現化できる技術の習得を目指す。				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP iPad・USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1.Illustrator・Photoshop応用(4コマ) illustrator・Photoshopのスキル確認、復習及び応用を学ぶ					
2.グラフィックデザインの基礎(2コマ) レイアウト・配色の基礎、デザインコンセプト作成方法、 画像生成AIの基礎等、グラフィックデザインに必要な知識を学ぶ					
3.雑誌トレース(4コマ) ファッションマガジン作成練習のために既存の雑誌の真似をして 画像データの処理方法、入稿データの作成方法を学ぶ					
4.ファッションマガジン作成(10コマ) オリジナルのファッションマガジンの作成及びプレゼンデータの作成					
5.thankyouカード(2コマ) レイアウト、テキスト加工方法を学ぶ					
6.ロゴトレース(2コマ) ロゴのトレース方法、加工を学ぶ					
7.ポスター作成(6コマ) オリジナルポスターの作成及びプレゼンデータの作成					

科目名	販売論 II				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB210	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理を行う。独自のブランドも展開し得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	販売員としての心構えや心理面、常に旬な情報の得方や接客方法のノウハウを軸に言葉選びやSNSマーケティングを含めたスキルを得る。副店長クラスの業務進行や上司との関わり方等、社会性、人間性も磨いていく。				
使用教材・教科書等	iPhone、iPad、生成AI				
成績評価方法	出席率、毎授業の課題、試験				
授 業 計 画					
1:ファッション販売知識(5) 2:ファッション販売技術(5) 3:マーケティング(5) 4:SNSプロモーション(7) 5: 役職知識(6) 6:総括(2)					

科目名	BVMD I				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB211	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	大方和則				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である大方和則は、(株)ハバダッシュリーにてマネージャーとして商業施設や立地戦略などを中心とした広義のVMDの業務に10年以上携わった実績を踏まえ、商業施設や立地戦略などを中心とした広義のVMDの実務者の視点から授業を行う。				
授業の目標および概要	東京、大阪、名古屋の3大都市を中心にファッションの「街」において、各企業がどのようなターゲットとコンセプトでその場所に出店し、どのようなVMD戦略を行っているかを理解する。ファッションのエリアの発展・あるいは衰退を政治経済のマクロ的視点と、トレンド等のミクロ的な部分でバランスよく学んでいく。				
使用教材・教科書等	業界専門誌・各種メディア・現場の写真・動画				
成績評価方法	授業内課題提出70% 授業態度30% (出席率・参加意識)				
授 業 計 画					
1	ファッション業界の現状 VMDの重要性	16	2024AWトレンド		
2	2024年注目の商業施設 2024SSトレンド	17	10月の各商業施設のVMD戦略		
3	5月の各商業施設のVMD戦略	18	10月の各商業施設のVMD戦略		
4	5月の各商業施設のVMD戦略	19	10月の各商業施設のVMD戦略		
5	5月の各商業施設のVMD戦略	20	10月の各商業施設のVMD戦略		
6	5月の各商業施設のVMD戦略	21	11月の各商業施設のVMD戦略		
7	6月の各商業施設のVMD戦略	22	11月の各商業施設のVMD戦略		
8	6月の各商業施設のVMD戦略	23	11月の各商業施設のVMD戦略		
9	6月の各商業施設のVMD戦略	24	12月の各商業施設のVMD戦略		
10	6月の各商業施設のVMD戦略	25	12月の各商業施設のVMD戦略		
11	7月の各商業施設のVMD戦略	26	12月の各商業施設のVMD戦略		
12	7月の各商業施設のVMD戦略	27	1月の各商業施設のVMD戦略		
13	7月の各商業施設のVMD戦略	28	1月の各商業施設のVMD戦略		
14	8月の各商業施設のVMD戦略	29	1月の各商業施設のVMD戦略		
15	9月の各商業施設のVMD戦略	30	1月の各商業施設のVMD戦略		

科目名	ブランド研究 II				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB212	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユー ज्याマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【概要】自分のブランドを想定して、企画と、そのPR用のヴィジュアル・映像を作る。 【目標】リアルな内容を通じて、仕事に近い感覚を体験する。 企画とそのPRの表現方法を身に付ける。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル				
成績評価方法	課題100%				

授 業 計 画

- 1, 自分らしさを表現するキーワード (2コマ)
- 2, テーマ (今惹かれるもの) (1コマ)
- 3, 自分らしさ・テーマのプレゼン (1コマ)
- 4, キーワードミックス (4コマ)
- 5, 競合&ターゲット分析 (4コマ)
- 6, MOVIES (4コマ)
- 7, ブランド名&ロゴ制作 (1コマ)
- 8, LOOKBOOK & PV 撮影 (4コマ)
- 9, LOOK BOOK 制作 (1コマ)
- 10, PV制作 (2コマ)
- 11, LOOKBOOK & PV プレゼン (2コマ)
- 12, テイストミックス (4コマ)

科目名	マテリアルⅡ				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2024FB213	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・第2章「繊維」4.化学繊維 ・第3章「糸」6.その他の糸 ・第4章「布地」 ・第6章「その他のアパレル素材」 ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。				
使用教材・教科書等	・教科書「アパレル素材論」・デジタル配布物・筆記具				
成績評価方法	試験結果と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.化学繊維 ポリエステル アクリル ナイロン ポリウレタン PVC レーヨン キュプラ アセテート トリアセテート 2.糸について その他の糸 加工糸、複合糸など 3.布地について 布地の種類と表示の規格 4.織物について 織物の3原組織 平織り 斜文織り 縞子織り 5.その他のアパレル素材 レザー&ファー					

科目名	SNSブランディング			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024FB214
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年			
担当教員名	半藤径子、フジモリメグミ、山中優希			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である半藤径子は、美容師、ネイリスト、カラーコーディネーター、コスメコンシェルジュの業務に従事。／講師であるフジモリメグミは、フリーランスのフォトグラファーとして従事。／講師である山中優希は、企業にて販売業務に従事。			
授業の目標および概要	[ヘアメイク]自分の個性を見つめ直し、自己をブラッシュアップしたパーソナルスタイリングをする。 [フォトワーク]写真撮影の基本となる知識を、スマートフォンでの撮影を通して学ぶ。被写体を魅力的に見せるテクニックを覚える。 [ライブプロモーション]新たな販売方法に対する抵抗をなくし、オンライン上の販売、SNSを使用したPR方法を実技で学ぶ			
使用教材・教科書等	[ヘアメイク]メイク道具、ヘアアイロン他ヘアの道具、タオル、鏡、iPad等 [フォトワーク]スマートフォン・その他必要なものがある場合は別途連絡 [ライブプロモーション]iPad			
成績評価方法	[ヘアメイク]課題+授業態度の平均 [フォトワーク]課題100% [ライブプロモーション]課題100%			
授 業 計 画				
<p>[ヘアメイク]</p> <ol style="list-style-type: none"> スキンケア・ベースメイク・ポイントメイク(眉) スキンケア(復習)・フェイシャルマッサージ・ベースメイク(復習)・ポイントメイク(アイメイク、チーク、ハイライト&シャドー、リップ) お悩み解消テクニック・自分にあったメイク・ネイルケアカラー イメージとは・イメージ別メイクの方法と実際・好感度の高いヘアメイク 自己の魅力を生かしたヘアメイク 服に合わせてトータルコーディネート・写真撮り <p>【フォトワーク】</p> <ol style="list-style-type: none"> シュチュエーション(状況)を生かして撮影をする アングル・ポジション・ディスタンスを意識して撮影をする レンズの効果を利用して撮影をする 光の種類と効果を意識して撮影をする ポージングや小物の効果を意識して撮影をする <p>【ライブプロモーション】</p> <p>①Instagram運用について</p> <ul style="list-style-type: none"> Instagram 「ショップスタッフのアカウント」の疑似体験として、投稿の構成方法・動画作成を学ぶ 各自ターゲットを設定し、ターゲットに対してリーチの高い投稿についての理解を深める <p>②スタッフコーディネートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> コーディネート写真に対して、200文字以内の文章で着用コメントを作成する ・撮影方法 <p>③ライブ配信、リモート接客について</p> <ul style="list-style-type: none"> Instagramグループごとに実施 ・カメラワーク、ポジショニング、姿勢、トーク力 				

科目名	FB論 II				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FB215	
必・選の別	必修	開講時期	10回/年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	具体化してきた個人の進む道に対しての具体的なアドバイス授業				
使用教材・教科書等	筆記用具				
成績評価方法	出席・授業理解度				
授 業 計 画					
具体的な道に対する ファッション業界の具体問題の解決方法の授業					

科目名	特別講義 II				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2024FB216	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	森田豊樹・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
1. マスコミ社会学 織研新聞の記事からファッション業界の現状、問題点、課題を理解し、自身の進路に対する指標とする。(6時間 3コマ)					
2. コレクション情報 パリ、ミラノ、ニューヨーク、東京のコレクションについて知る(4時間2コマ)					
3. 販売実務(実店舗編) 実店舗での販売実務者から、実査の店舗での仕事の在り方及び運用を学ぶ。(8時間4コマ)					
4. 販売実務(ECサイト・SNS編) ECサイトと運営及びSNSマーケティング実務者から、実店舗との連携と、サイトでの商品の紹介方法の実務を学ぶ。(8時間4コマ)					
5. 企業経営実務 経営者から経営の基本、独立起業について、資金調達、融資、仕入、販売計画、在庫計画、商品計画、店舗計画など、将来独立起業に向けた展望を学ぶ。(14時間7コマ)					

科目名	マーチャンドライジング論			
時間数	120時間(60コマ)		科目コード	2024MD専01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンドライジング専攻科			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	商品企画についての理解と、演習 計数管理演習による利益計画理解 デザインの定義、分野を知る アイテムごとの種類、シルエット、構造とその意味、機能、バランスについての理解 生産管理業務を知る			
使用教材・教科書等	教科書,筆記用具			
成績評価方法	試験・出席率の合計平均			
授 業 計 画				
<p>オリエンテーション (2コマ)</p> <p>マーチャンドライジングとマーケティング (4コマ)</p> <p>商品企画 (4コマ)</p> <p>計数管理演習 (10コマ)</p> <p>デザインの定義・分野、近代デザインとアパレルデザイン等 (12コマ)</p> <p>服種毎のシルエット、構造とその意味、機能、バランスについての理解 (16コマ)</p> <p>生産管理業務 (12コマ)</p>				

科目名	ファッション経営学				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024MD専02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	マーチャンダイング専攻科				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	卒業後の自分自身の進むべき道の発見 卒業後進路において即戦力になりうる思考法と実践法 起業できる人材育成				
使用教材・教科書等	計算機 ノート				
成績評価方法	出席・授業内容の把握				
授 業 計 画					
会社設立に向けてスキーム学習					

科目名	フィールドマーケティング				
時間数	150時間(75コマ)		科目コード	2024MD専03	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	マーケティング専攻科				
担当教員名	岩野雄太郎				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である岩野雄太郎は、(株)ユー ज्याマダデザインオフィスにてデザイン、パターン業務、(株)アイダブルデザインにて会社経営、デザイン、パターン、バイイング業務従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】リアルな内容を通じて、仕事に近い感覚を体験する。 企画とそのPRの表現方法を身に付ける。 【概要】自分のブランドを想定して、企画と、そのPR用のヴィジュアル・映像を作る。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、ノートPC、アプリ (Maison AI)				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1, 店舗解説 (12コマ) 2, 店舗調査 (12コマ) 3, 調査報告・商品企画 (12コマ) 4, セレクトショップ企画案 (画像生成) (9コマ) 5, 新店舗企画案 (画像生成、ブランディング) (15コマ)					

科目名	シーズンプランニング			
時間数	120時間(60コマ)		科目コード	2024MD専04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンダイング専攻科			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	現代ファッションビジネスの状況を理解し、この後現れるであろう新しいファッションビジネススタイルの提案と、SDGsの17の開発目標に対して、ファッションの力で解決する方法はないか仮説を立て、検証し、立証する。これを論文として制作し、発表する。			
使用教材・教科書等	i P a d			
成績評価方法	出席率、卒業論文の内容、プレゼンテーションの平均			
授 業 計 画				
<p>オリエンテーション (1コマ)</p> <p>SDGs についてのレクチャー (4コマ)</p> <p>市場調査 (6コマ)</p> <p>検討 (2コマ)</p> <p>コンセプト設計 (2コマ)</p> <p>仮説作成 (2コマ)</p> <p>検証 (4コマ)</p> <p>論文作成実習 (20コマ)</p> <p>中間プレゼンテーション (3コマ)</p> <p>利益計画 (3コマ)</p> <p>プレゼンテーション用資料作成 (8コマ)</p> <p>修正 (3コマ)</p> <p>最終調整 (2コマ)</p>				

科目名	販売論Ⅲ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024MD専05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンディング専攻科			
担当教員名	清原洋子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である清原洋子は、企業にてアパレルデザイン業務、アパレル販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	<ul style="list-style-type: none"> *ファッション販売に必要な基礎知識を学び、ファッション販売員からショップマネージャーへキャリアアップのための仕事内容を把握する *変化する現場に対応できる情報力を身につける 			
使用教材・教科書等	スマートフォン・(i-pad)			
成績評価方法	出席60%・課題20%・試験20%			
授 業 計 画				
<p>①販売に必要なFBの知識ー新しいFBとファッション販売(1コマ)、SDGsとファッション、アパレルの未来(1コマ)</p> <p>②接客に必要な情報ーファッション情報時系列(1コマ)、世界の5大コレクションについて、SSコレクション分析(1コマ)、市場調査について、覆面接客調査(1コマ)、AWコレクション分析、流行の周期(1コマ)、翌SSコレクション分析(1コマ)、各種環境動向分析(1コマ)</p> <p>③ショップマネージャー知識ー小売業に関する知識、小売業の分類、ショップマネジメント、小売店の組織(2コマ)、顧客を得るためのSNS活用法(1コマ)、購買心理の8段階の理解と対応について(1コマ)、店舗商品管理、販売基礎知識(1コマ)、顧客とのコミュニケーション、お客様について(1コマ)、顧客の心理と行動理解、対人行動の心理(1コマ)、しぐさによる意思伝達、お客様の性格の理解と対応(2コマ)、店舗計数知識(1コマ)、商品知識とその活用、お直しの基礎知識(1コマ)、素材の知識、主要アイテム別の売り方(1コマ)、サイズの知識、アフターケアメンテナンスの方法(1コマ)、アイテム・ディテールの知識(1コマ)</p> <p>④キャリアプランー新入社員～店長の業務内容、自己啓発(1コマ)</p> <p>⑤パーソナルスタイリング接客の基礎知識ー骨格診断、テスト・ゾーン分類(1コマ)色、形、素材、柄、アクセサリーの分析(1コマ)</p>				

科目名	ディスプレイⅢ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024MD専06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンダイジング専攻科			
担当教員名	萩原充子			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ディスプレイテクニックの応用力を習得。 グリーンホール前のWDを使い、企画～プラン～立ち上げを年3回行う。 製作はグループワークで行い、協調性、リーダー力、現場力を養う。 卒業後に社会の即戦力となる人材育成。			
使用教材・教科書等	各自パソコン iPad 講師持参参考書			
成績評価方法	課題50% 出席50%			
授 業 計 画				
<p>1.ディスプレイデザイン 講義 (5コマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・事例からアイデア抽出 ・・・年間販促計画とVMD/ディスプレイ <p>2.WDディスプレイ実習</p> <p>企画立案は個人、コンペで1作品に絞り、ショーウィンドーを全員で立ち上げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・・・テーマ①「サマーフェスタ」 実習 (8コマ) <ul style="list-style-type: none"> コンセプトマップ、イメコラ、ラフプラン、見積作成 WDオブジェ製作、立ち上げ ・・・テーマ②「クリスマス」 実習 (7コマ) <ul style="list-style-type: none"> コンセプトマップ、イメコラ、ラフプラン、見積作成 WDオブジェ製作、立ち上げ ・・・テーマ③「SSファッション」 実習 (6コマ) <ul style="list-style-type: none"> コンセプトマップ、イメコラ、ラフプラン、見積作成 WDオブジェ製作、立ち上げ 				

科目名	ゼミナール			
時間数	120時間(60コマ)		科目コード	2024MD専07
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンダイジング専攻科			
担当教員名	森田豊樹			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD(ブランドリーダー)職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD(ブランド責任者)及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	社会人基礎力の習得のための、トレーニング、実験、個人研究 個別研究のためのリサーチ			
使用教材・教科書等	筆記用具			
成績評価方法	出席率、個人研究結果の平均			
授 業 計 画				
<p>オリエンテーション (2コマ)</p> <p>企業と組織 (4コマ)</p> <p>個別研究テーマ検討 (4コマ)</p> <p>ビジネスプラン (6コマ)</p> <p>企業研究 (8コマ)</p> <p>ディベートトレーニング (6コマ)</p> <p>リテールマーケティング演習 (6コマ)</p> <p>ファッション商品知識 (12コマ)</p> <p>ライセンスビジネス、知的所有権 (4コマ)</p> <p>経営効率 (4コマ)</p> <p>ビジネス法知識 (2コマ)</p> <p>総括 (2コマ)</p>				

科目名	Webshop管理				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024MD専08	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科(コース)・学年	マーチャンダイジング専攻科				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務、web運営に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ECの基礎的な知識の習得 ECサイトの作成・運営方法の基礎的かつ実務的な知識を身につける ECにおける商品の流れを把握し、顧客管理等の必要性を確認 販促、SEOの対策方法の知識を習得				
使用教材・教科書等	PC・iPad・電卓(スマートフォン可)・USBメモリ				
成績評価方法	課題 100%(平均点)				
授 業 計 画					
1.EC概要 (2コマ) ECサイトの概要及び現状のECサイトのあり方を学ぶ					
2.販売基礎 (2コマ) 費用対効果・減価率等の物販の基礎を学ぶ					
3.ショップ・ブランドコンセプト作成 (2コマ) オリジナルショップ・ブランドのコンセプトの作り方を学ぶ					
4.ストア構築 (10コマ) ストアのデザイン・ページ作成を学ぶ					
5.商品構成 (6コマ) 商品の作り方・撮影方法・採寸・構成表の作り方等を学ぶ					
6.ショップ管理・物流 (2コマ) ECサイトの運営方法・各種書類作成・販売から発送までの業務を学ぶ					
7.顧客管理 (2コマ) 顧客管理・メール対応・クレーム対応について学ぶ					
8.販促方法 (2コマ) 販売促進の方法・SEO対策等を学ぶ					
9.プレゼン (2コマ)					

科目名	Webデザイン			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2024MD専09
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンダイジング専攻科			
担当教員名	今井利匡			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	CGソフトの基本操作及び応用を習得する。 グラフィックデザインの基礎・考え方を学び、課題を通してイメージを具現化できる技術の習得を目指す。 WEBデザインにおける効果的なグラフィックデザインを習得する。			
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP iPad・USBメモリ			
成績評価方法	課題 100% (平均点)			
授 業 計 画				
<p>1.グラフィックデザインの基礎 (2コマ) レイアウト・配色の基礎、デザインコンセプト作成方法、画像生成AIの基礎等、グラフィックデザインに必要な知識を学ぶ</p> <p>2.WEBバナー、オリジナルブランドロゴ作成 (4コマ) バナーの作り方、ブランドロゴの作成方法等WEBにおけるグラフィックデータの基礎を学ぶ ※webshopとの連携</p> <p>3.Thankyouカード作成 (2コマ) 印刷物におけるグラフィックデータの基礎と表現方法を学ぶ</p> <p>4.Illustrator応用 (6コマ) Illustratorの操作技術の向上、応用方法を学ぶ</p> <p>5.Photoshop応用 (6コマ) Photoshopの操作技術の向上、応用方法を学ぶ</p> <p>6.WEBサイト用商品(5コマ) 商品の作り方、デザイン方法、業者への入稿方法を学ぶ ※webshopとの連携</p>				

科目名	英会話Ⅲ			
時間数	50時間(15コマ)		科目コード	2024MD専10
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンダイジング専攻科			
担当教員名	渡辺聡彦			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1000人以上の日本人・外国人に英語指導。			
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で話せるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。			
使用教材・教科書等	渡辺制作オリジナル教材 (iphoneかipad、又はスクリーン使用)			
成績評価方法	出席80%、課題20%			
授 業 計 画				
<p>①ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。</p> <p>②日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。</p> <p>③間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。</p> <p>④言いたいことを英語で言えるようにする。</p> <p>⑤高校までに習った文法を学び直す。</p>				

科目名	BVMD II			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2024MD専11
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンダイング専攻科			
担当教員名	大方和則			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	講師である大方和則は、(株)ハバダッシュリーにてマネージャーとして商業施設や立地戦略などを中心とした広義のVMDの業務に10年以上携わった実績を踏まえ、商業施設や立地戦略などを中心とした広義のVMDの実務者の視点から授業を行う。			
授業の目標および概要	東京、大阪、名古屋の3大都市を中心にファッションの「街」において、各企業がどのようなターゲットとコンセプトでその場所に出店し、どのようなVMD戦略を行っているかを理解する。ファッションのエリアの発展・あるいは衰退を政治経済のマクロ的視点と、トレンド等のミクロ的な部分でバランスよく学んでいく。			
使用教材・教科書等	業界専門誌・各種メディア・現場の写真・動画			
成績評価方法	授業内課題提出50% 授業態度50% (出席率・参加意識)			
授 業 計 画				
1	ファッション業界の現状 VMDの重要性	16	2024AWトレンド	
2	2024年注目の商業施設 2024SSトレンド	17	10月の各商業施設のVMD戦略	
3	5月の各商業施設のVMD戦略	18	10月の各商業施設のVMD戦略	
4	5月の各商業施設のVMD戦略	19	10月の各商業施設のVMD戦略	
5	5月の各商業施設のVMD戦略	20	10月の各商業施設のVMD戦略	
6	5月の各商業施設のVMD戦略	21	11月の各商業施設のVMD戦略	
7	6月の各商業施設のVMD戦略	22	11月の各商業施設のVMD戦略	
8	6月の各商業施設のVMD戦略	23	11月の各商業施設のVMD戦略	
9	6月の各商業施設のVMD戦略	24	12月の各商業施設のVMD戦略	
10	6月の各商業施設のVMD戦略	25	12月の各商業施設のVMD戦略	
11	7月の各商業施設のVMD戦略	26	12月の各商業施設のVMD戦略	
12	7月の各商業施設のVMD戦略	27	1月の各商業施設のVMD戦略	
13	7月の各商業施設のVMD戦略	28	1月の各商業施設のVMD戦略	
14	8月の各商業施設のVMD戦略	29	1月の各商業施設のVMD戦略	
15	9月の各商業施設のVMD戦略	30	1月の各商業施設のVMD戦略	

科目名	特別講義Ⅲ			
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024MD専12
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	マーチャンダイジング専攻科			
担当教員名	森田豊樹・各回ゲスト講師			
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール	-			
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。			
使用教材・教科書等	特になし			
成績評価方法	授業への出席(100%)			
授 業 計 画				
<p>1. マスコミ社会学 織研新聞の記事からファッション業界の現状、問題点、課題を理解し、自身の進路に対する指標とする。(6時間3コマ)</p> <p>2. コレクション情報 パリ、ミラノ、ニューヨーク、東京のコレクションについて知る(4時間2コマ)</p> <p>3. 販売実務(実店舗編) 実店舗での販売実務者から、実査の店舗での仕事の在り方及び運用を学ぶ。(8時間4コマ)</p> <p>4. 販売実務(ECサイト・SNS編) ECサイトと運営及びSNSマーケティング実務者から、実店舗との連携と、サイトでの商品の紹介方法の実務を学ぶ。(8時間4コマ)</p> <p>5. 企業経営実務 経営者から経営の基本、独立起業について、資金調達、融資、仕入、販売計画、在庫計画、商品計画、店舗計画など、将来独立起業に向けた展望を学ぶ。(14時間7コマ)</p>				

科目名	就職対策				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2024MD専13	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義
学科(コース)・学年	マーチャンダイング専攻科				
担当教員名	森田豊樹・外部講師				
教員の実務経験の有無と該当教員のプロフィール					
授業の目標および概要	就職活動前からの行動指導・企業研究 自己分析・自己PR エントリーシート指導 グループディスカッション対応 面接対応				
使用教材・教科書等	i P a d				
成績評価方法	授業への出席(100%)				
授 業 計 画					
就職活動前からの行動指導・企業研究(2時間・1コマ) 自己分析・自己PR(2時間・1コマ) エントリーシート指導(2時間・1コマ) グループディスカッション対応(2時間・1コマ) 面接対応(2時間・1コマ)					